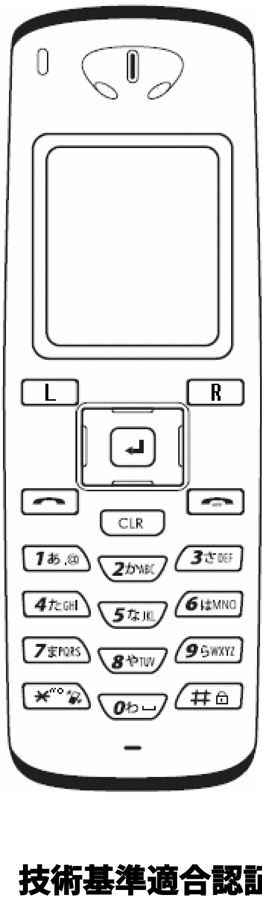
NTT

ひかりパーソナルフォン WI-100HC 取扱説明書

このたびは、ひかりパーソナルフォンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

はじめに

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

⚠警告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**
STOP お願い	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。**
お知らせ	**この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。**

- **本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社の窓口等へお申しつけください。**
- **本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。**
- **故障修理をする際、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータなどが変化・消失などする場合があります。また、当社の都合により代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることができませんので、登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してくださるようお願いいたします。**

はじめに

■登録商標／著作権について

- WindowsRは、米国MicrosoftR Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- WindowsR XPは、MicrosoftR WindowsR XP Home Edition operating system および MicrosoftR WindowsR XP Professional operating system の略です。
- WindowsR2000は、MicrosoftR WindowsR2000 Professional operating systemの略です。
- AdobeRReaderRは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。
- 日本語変換ソフト「ミニWnn」はオムロンソフトウェア株式会社の登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

内容を無断で転載したり、複写したりすることは固くお断り致します。
本書の内容については、改良のため予告なく変更することがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に閲覧していただくことをお勧めします。

当社ホームページ　【NTT 東日本】http://www.east-plus.com/
【NTT 西日本】http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

■情報処理装置等電波障害自主規制について

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。

■無線LANの電波法についてのご注意

本商品に使用している無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、特定無線設備の認証を受けています。したがって、本商品の使用に際しては、無線局の免許は必要ありません。

- 本商品を使用できるのは、日本国内に限られています。本商品は、日本国内での使用を目的に設計・製造しています。したがって、日本国外で使用された場合、本商品およびその他の機器を壊すおそれがあります。　また、その国の法令に抵触する場合があるので、使用できません。
- 心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本商品を使用しないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害をおよぼして、生命の危険があります。
- 医療機器の近くで本商品を使用しないでください。医療機器に電磁妨害をおよぼして、生命の危険があります。
- 電子レンジの近くで、本商品を使用しないでください。電子レンジによって本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。
- 本商品の無線装置は、電波法に基づく認証を受けていますので、本商品の分解や改造をしないでください。

■2.4GHz無線LANの電波干渉についてのご注意

2.4GHz帯のLANで通信を行うときは、次のことがらに注意してください。
本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を必要とする無線局）および特定小電力無線局（免許を必要としない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を必要とする無線局）が運用されています。

- **本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。**
- **万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お買い上げ販売店、または当社の各営業所サービス係にご連絡いただき、混信回避のための対処等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。**
- **その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げ販売店、または当社の各営業所サービス係にお問い合わせください。**

■内蔵の2.4GHz帯(IEEE802.11b)無線LAN機能について

使用周波数帯域	**：2.4GHz帯を使用する無線設備**
伝送方式	**：DSSS**
変調方式	**：DQPSK　DBPSK　CCK**
想定干渉距離	**：40m以下**
周波数変更可否	**：全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局の帯域を回避可能**

本商品で使用する2.4GHz帯の周波数は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本商品の使用を開始する前に必ず本商品の干渉距離内で移動体識別装置の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。

ひかり電話対応機器（RT-200KI/RT-200NE/AD-200SE等)と本商品の位置関係によっては、遮蔽物の影響や通話中に顔の向きを変える等により通話品質が安定しない場合があります。なお、電波が強くアンテナ表示がある場合で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますのでご了承ください。

安全上の注意

安全にご使用いただくために、必ずお読みください。ここに示した注意事項は、使用者および周囲の人への危害や財産への障害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくご使用いただくために、守っていただきたい事項を示しています。

次の『警告』『注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。

お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。

本商品について

⚠警告

- **付属のAC電源アダプタ以外を使用しないでください。**

  火災、感電、故障の原因になります。
- **指定以外の付属品、および別売品は使用しないでください。**

  火災、感電、故障の原因になります。
- **ハンドストラップ（市販品）の端を持って本商品を振り回したり投げたりしないでください。**

  人に当たって、けがや故障、および破損の原因になります。
- **航空機内や航空敷地内、新幹線車両内、病院内では、絶対に使用しないでください。**

  電波障害により、電子機器の誤作動、故障の原因になります。
- **ぬれた手で本商品を使用しないでください。**

  感電の原因になります。
- **水などでぬれやすい場所（洗面所やお風呂場など）で使用しないでください。**
- **分解や改造は、絶対にしないでください。また、ご自分で修理しないでください。**

  火災、感電、故障の原因になります。
- **赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用してください。**

  感電、けがの原因になります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする、水などが入った場合は、使用を中止してください。**

  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに、電源を切り、電池パックを取りはずしてください。煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または当社の各営業所サービス係に連絡してください。

⚠注意

- **ぐらついた台の上や、傾いたところなど、不安定な場所におかないでください。**

  落ちたりして火災、けが、故障の原因となることがあります。

- **上に乗ったり、重い物を載せたり、挟んだりしないでください。**

  故障の原因になることがあります。

- **結露するような場所で使用しないでください。**

  温度差の激しい環境を急に移動した場合、結露するおそれがありますのでご注意ください。変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。結露した場合、乾燥させるか、長い間同じ環境に置いたあと、ご使用ください。

- **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所に放置しないでください。**

  変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。

- **落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**

  けが、故障の原因になることがあります。

- **湿気やホコリの多い場所での使用、または放置しないでください。**

  故障の原因になることがあります。

- **テレビやラジオの近くで使用しないでください。**

  電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。

- **強い磁界や静電気の発生する場所、温度、湿度が取扱説明書に定めた使用環境を超えるところでは使用しないでください。**

  故障の原因になることがあります。

- **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**

  ケースが変質したり、塗料がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

電池パックについて (付属品)

⚠警告

- **下記の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、やけどの原因になります。**
  - **指定以外の方法で充電しないでください。**
  - **本商品以外の機器などに使用しないでください。**
  - **火の中に投入したり、加熱しないでください。**
  - **ハンダ付けしないでください。**
  - **ネックレスなどの金属類といっしょに持ち運んだり、放置しないでください。**
  - **電池パックの端子間をショートしないでください。**
  - **火のそば、ストーブのそばや炎天下など高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。**
  - **漏れ出した液が目に入ったときは、こすらないでください。失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。**
  - **電池パックは、ひかりパーソナルフォン用に製造されたもののみをご使用ください。ひかりパーソナルフォン用ではない製品を用いますと、危険な状態となったり、本商品の動作や通話を保証できなくなります。**

- **下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれの原因になります。**
  - **テープを巻きつけたり、加工しないでください。電池パックから、ガスが発生することがあります。**
  - **分解や改造をしないでください。**
  - **電池パックの上に工具などの金属や導電性のあるものを置いたり、落下させないでください。**
  - **水や海水につけたり、ぬらさないでください。**

⚠注意

- **下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、サビ、性能や寿命の低下の原因になることがあります。**
  - **指定時間以上充電しないでください。**
  - **温度：0～40℃、湿度：10～90%の範囲以外では充電しないでください。**
  - **高温の場所で使用、放置しないでください。**
  - **寒い戸外や冷えたままで充電しないでください。**
  - **強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**
  - **使用しないときは、必ず電源スイッチを切ってください。**
  - **長時間使用しないときは、電池パックを取りはずし、20℃以下の湿気の少ない場所に保管してください。**

- **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**

  ケースが変質したり、塗料がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

AC電源アダプタについて (付属品)

⚠警告

- **下記の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、けが、故障の原因になります。**
  - **AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。**
  - **指定以外の方法で充電しないでください。**
  - **本商品以外の機器などに使用しないでください。**
  - **付属の AC 電源アダプタ以外を使用しないでください。**
  - **付属の電池パック以外を充電しないでください。**
  - **分解や改造をしないでください。また、ご自分で修理しないでください。**
  - **AC 電源アダプタは、ひかりパーソナルフォン用に製造されたもののみをご使用ください。ひかりパーソナルフォン用ではない製品を用いますと、危険な状態となったり、本商品の動作や通話を保証できなくなります。**

- **下記の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。**
  - **AC 電源アダプタを水に入れたり、ぬらさないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。**
  - **充電中に、ぬれた手で AC 電源アダプタに絶対触れないでください。**
  - **電源コードの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。**
  - **AC 電源アダプタの USB プラグ部分に金属類を差し込まないでください。**
  - **赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用してください。**
  - **AC 電源アダプタは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。**
  - **AC 電源アダプタなどと、タコ足配線しないでください。**
  - **電源プラグ（又は電源アダプタ）は、埃が付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から 1 年に 1 回は、電源プラグ（又は電源アダプタ）をコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。埃により、火災・感電の原因となることがあります。**
  - **抜き差しするときは、必ず USB コネクターや AC 電源アダプタ本体を持ってください。**
  - **電源コードを抜き差しするときは、プラグを持ち、コードを引っ張らないようにしてください。**
  - **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。**
  - **電源コードが傷ついたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**
  - **雷が近い場合は、安全のためコンセントを抜いてください。**
  - **万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用しないでください。すぐに AC コンセントから AC 電源アダプタを抜き、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げ販売店、または当社の各営業所サービス係に連絡してください。**

⚠注意

- **下記の事項を守らないと火災、液もれ、発熱、感電、故障の原因になることがあります。**
  - **充電後や充電しないときは、AC コンセントから AC 電源アダプタを抜いてください。**
  - **温度：0～40℃、湿度：10～90%の範囲以外では充電しないでください。**
  - **湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所で使用しないでください。**
  - **抜き差しするときは、電源コードを引っ張らないでください。**
- **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**

  ケースが変質したり、塗料がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

マニュアルの読み方

必要に応じて、以下の順番にお読みください。

概要 ↓	**本商品の概要及び、付属品について説明しています。** 参照　P1-1～P1-11
電話のかけかた・受けかた ↓	**電源のON・OFF、電話のかけかた・受けかた等、基本的な使い方を説明しています。** 参照　P2-1～P2-19
電話帳 ↓	**電話帳の使い方を説明しています。** 参照　P3-1～P3-14
基本設定	**着信音やマナーモード等の機能の設定方法を説明しています。** 参照　P4-1～P4-17

お知らせ　**詳細取扱説明書はひかりパーソナルフォン専用CD-ROMに収録されています。ご覧いただくためには、AdobeRReaderRをインストールしていただく必要があります。このCD-ROMは日本語OS以外の動作保証をしていませんので、ご注意ください。**

目次

目次

1章　概要

ひかりパーソナルフォンの特徴

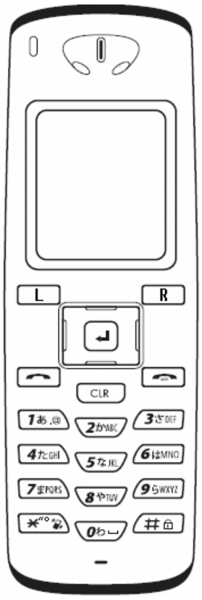
■本商品の概要について

- **[IEEE802.11b]規格の無線LANに準拠した「ひかり電話対応」携帯型無線IP電話です。**
- **WEP(64/128bit)、WPA-PSK（TKIP）暗号化方式に対応しています。**
- **電話帳は、最大300件まで登録できます。**
- **着信、発信の各履歴ごとに、最大20件まで登録されます。**
- **お話中の通話を保留、または転送できます。**

セット内容を確認してください

本商品のパッケージには、以下のものが同梱されています。本商品をご使用になる前に、すべて揃っていることを確認してください。

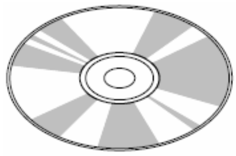
セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。



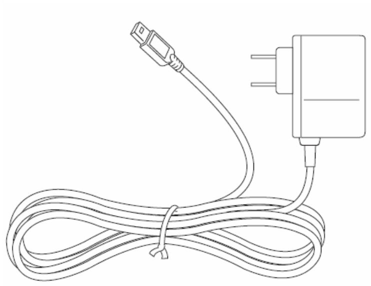
**ひかりパーソナルフォン
（1台）**



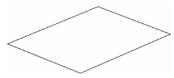
**充電器
（1台）**



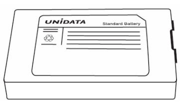
**ひかりパーソナルフォン
専用CD-ROM
（1枚）**



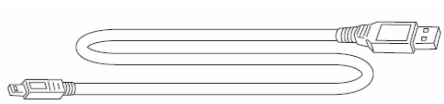
**AC電源アダプタ
（1個）**



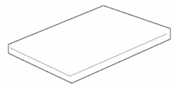
**セットアップガイド
（1枚）**



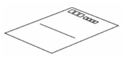
**電池パック
（1個）**



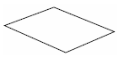
**USBケーブル
（1本）**



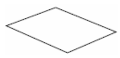
**取扱説明書
（1冊）**



**アンケートはがき
（1枚）**



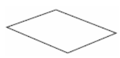
**ＮＴＴ通信機器
お取扱相談センタシール
（1枚）**



**プライバシー保護シール
（1枚）**



**無線注意ラベル
（1枚）**

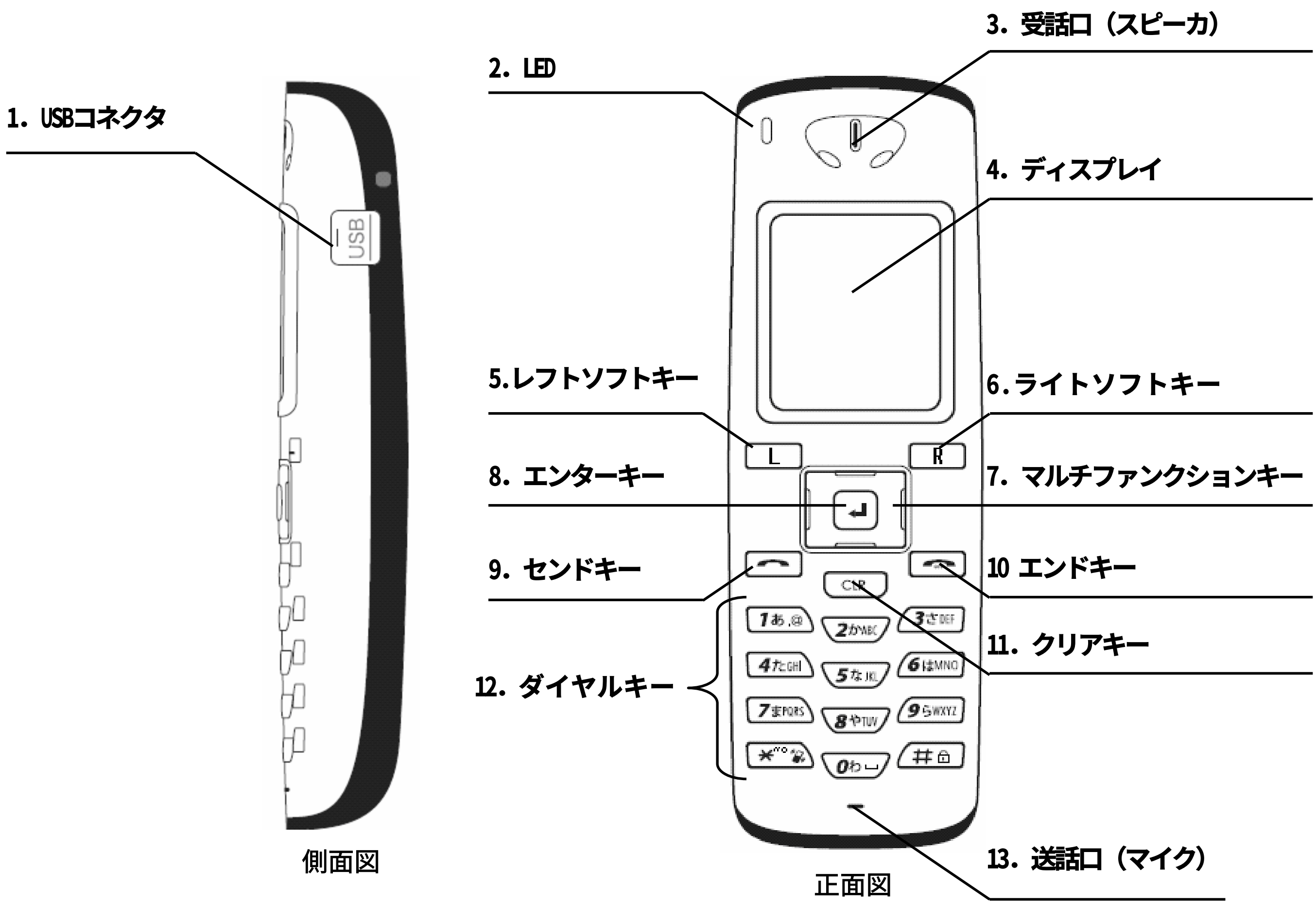


**保証書
（1枚）**

使用後はリサイクルへ

本電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。使用済電池につきましては、最寄りの当社窓口に御持参していただくか、訪問した当社担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

各部の名称と機能

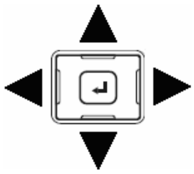
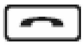


側面図　正面図

■各部の説明

No.	名称	機能
1	USBコネクタ	付属のUSBケーブルを装着します。
2	LED	着信中に点滅、発信中・通話中・充電中に点灯します。 充電中に、充電が完了すると消灯します。
3	受話口（スピーカ）	通話中、この部分から相手の声が聞こえます。
4	ディスプレイ 	情報や状態が表示されます。
5	レフトソフトキー 	サブメニューの操作等に使用します。
6	ライトソフトキー 	サブメニューの操作等に使用します。

各部の名称と機能

7	マルチファンクションキー 	メニュー閲覧時や画面のスクロール等に使用します。 上下左右に押すことができます。 
8	エンターキー 	マルチファンクションキーの中央にあるボタン。 選択・決定を行います。
9	センドキー 	着信や発信に使用します。
10	エンドキー 	通話の終了や電源のON/OFFに使用します。
11	クリアキー 	文字入力時の「削除」ボタンとして使用します。 メニュー閲覧時の「戻る」ボタンとして使用します。
12	ダイヤルキー 	ダイヤル(0〜9、*、#)などの数字入力、文字入力に用います。 また、メニュー閲覧のショートカットに用います。
13	送話口（マイク）	この部分に向かって通話します。

お願い　通話中、必要以上にキー操作を行うことにより、通話や関連する動作に影響を与える場合があります。

■ディスプレイ上のアイコン

	電波の受信強度を示します。本数が多いほど電波が強い状態であることを示します。
圏外	サービスエリア外や電波の届いていない環境であることを示します。
	着信音の設定がサイレントモードであることを示します。
	着信音の設定がバイブレータモードであることを示します。
	キーロック状態であることを示します。キー操作が無効になります。
	バッテリー残量を示します。

付属品をご利用になるには

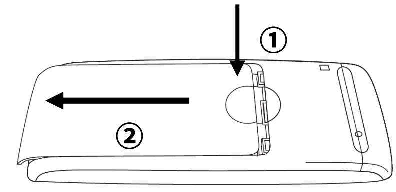
これらのガイドラインは本商品の付属品に関するものです。

付属品

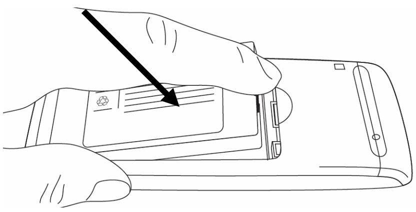
- **電池パック**
- **AC電源アダプタ**
- **充電器**
- **USBケーブル**

電池パックの取り付け方法

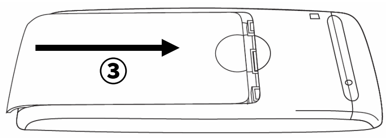
背面のカバーを①の方向に押し付けながら②の方向にスライドさせて取り外します。



電池パックの注意書き面を上にして、電池パックと本体の金属端子が合うように取り付けます。



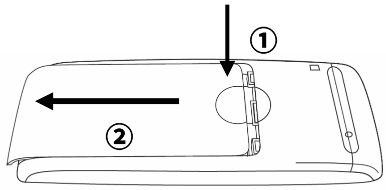
最後に、背面のカバーを本体の溝に併せ、③の方向へスライドさせ、「カチッ」と音が鳴るまで押し込みます。



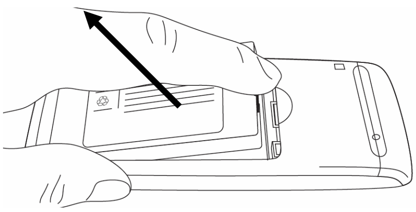
付属品をご利用になるには

電池パックの取り外し方法

背面のカバーを①の方向に押し付けながら②の方向にスライドさせて取り外します。

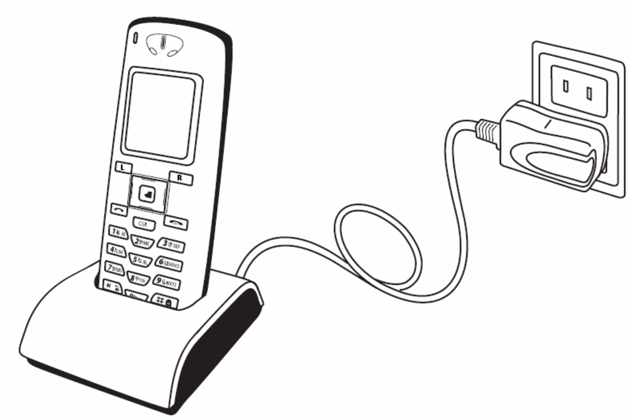


電池パックを取り出します。



充電方法

- **AC電源アダプタをコンセントに差し込み、充電器と接続してください。**
- **充電器の上部に本商品を差し込んでください。**

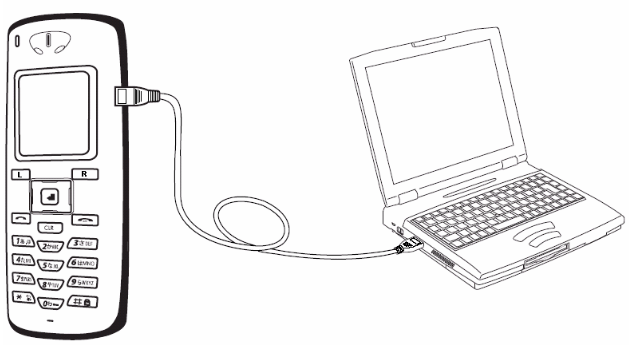


付属品をご利用になるには

USBケーブル

USBケーブルを用いてパソコンと本商品を接続すると、設定の変更を行うことができます。

パソコンを用いて本商品の設定を行う場合は、お客様のパソコンと本商品がUSBケーブルで直接接続されているかご確認ください。



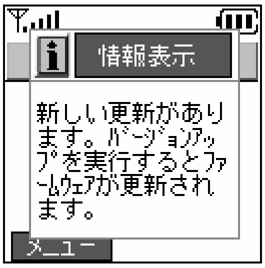


パソコンと本商品をUSBケーブルで接続しても、充電は行われません。

バージョンアップお知らせ機能について

本商品は、定期的に、インターネット上のバージョンアップ情報確認サーバと通信を行い、ファームウェア更新情報の有無を自動確認します。

現在ご利用中のファームウェアよりも新しいファームウェアが提供されている場合、以下の画面が表示され、お客さまにお知らせいたします。



ひかり電話対応機器がインターネットに接続していない場合は、バージョンアップお知らせ機能はご使用になれません。ファームウェア更新情報の有無は、パソコンから随時ご確認ください。なお、ファームウェアの更新がある場合は、最新ファームウェアをダウンロードしていただき、オフラインのバージョンアップを行ってください。

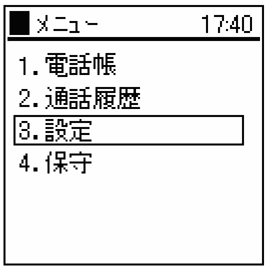
参照　**詳細取扱説明書 P3-15　オフラインのバージョンアップ**

バージョンアップの操作方法

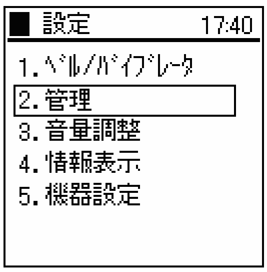
1 **L キーを押してメニューを選択します。**



キーの▲ ▼キーで、“3．設定”を選択し、キーで決定してください。



設定メニューより、キーの▲ ▼キーで、“2．管理”を選択し、キーで決定してください。

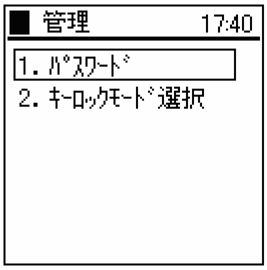


バージョンアップお知らせ機能について

2 管理メニューより、

キーの▲ ▼キーで、“1．パスワード”を選択し、

キーで決定してください。



“1．パスワード”を選択すると、現在のパスワードを求められます。管理者パスワードを入力してください。
初期値は000000(ゼロ6つ)です。

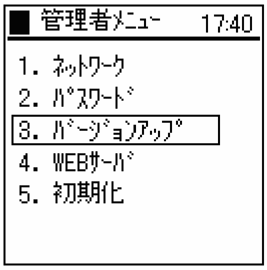
キーで決定してください。



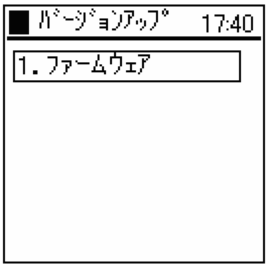
3 管理者メニューより、

キーの▲ ▼キーで、“3．バージョンアップ”を選択し、

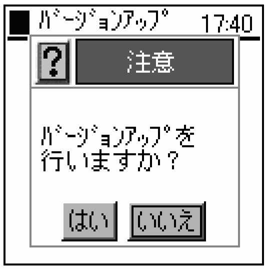
キーで決定してください。



“1．ファームウェア”をキーで決定してください。



4 キーの◀ ▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、キーで決定してください。



バージョンアップお知らせ機能について

5 **新しい更新があるかどうかの確認が行われます。**

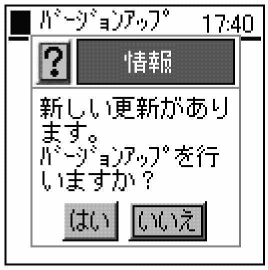


新しい更新がある場合は、右図のメッセージが表示されますので、

キーの◀ ▶キーで “ はい ” または “ いいえ ” を選択し、

キーで決定してください。

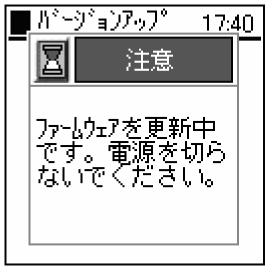
お知らせ　新しい更新がない場合、「新しい更新はありません。」というメッセージが表示されます。



6 **“ はい ” を選択すると、バージョンアップが開始されます。**

お願い　バージョンアップを行う際は、バッテリー残量が充分であることを確認してください。また、故障の原因となりますので、ファームウェア更新中に本商品の電源は切らないでください。

参照　P1-5　各部の名称と機能■ディスプレイ上のアイコン



バージョンアップが完了すると、自動的に再起動します。

お知らせ　バージョンアップに失敗した場合、「ファームウェアのバージョンアップに失敗しました。」というメッセージが表示されます。



お知らせ　バージョンアップ中は、発信または着信操作ができませんのでご注意ください。

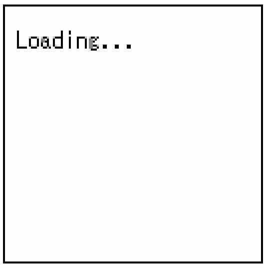
2章　電話のかけかた・受けかた

電源のON・OFF

電源ON

本商品の電源を入れます。

1 **電源が入っていない状態で、キーを3秒以上押すと、ディスプレイは右のようになり電源が入ります。**



お知らせ　メッセージは“Loading…”、“Running…”の順に表示されます。

お願い　電源が入らない場合は、充電を行ってください。

参照　P1-7　充電方法

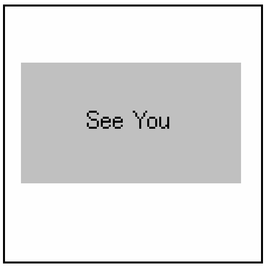
2 **待受け画面が表示されます。**



電源OFF

本商品の電源を切ります。

1 **電源が入っている状態で、キーを3秒以上押すと、ディスプレイは右のようになり、電源が切れます。**



お知らせ　電源が切れてから3秒以内は、電源を入れることはできません。

発信方法

電話番号を入力して電話をかけます。

1 **発信する場合は、内線番号がディスプレイに表示されていることをご確認ください。**



お知らせ　“未接続”または、“未登録”と表示されている場合には、ご利用いただけません。本商品の設定については、セットアップガイドをご参照ください。

2 **電話番号を入力し、キーを押してください。**
（内線にかける場合は、内線番号を入力してください。）

または、外線にかける場合は、電話番号の最後の番号を1秒以上押し続けると、キーを押さずに発信することができます。

例えば、電話番号0312345678の場合、最後の“8”を1秒以上押し続けると発信することができます。



ディスプレイに「発信中」と表示され、呼び出し音が聞こえます。



お知らせ　電話帳に名前を登録している場合、電話番号の上部に名前が表示されます。

3 **着信側が応答すると、通話時間を表示します。**

通話中は、キーの◀ ▶キーで、音量を調整することができます。

R キーを押すと“消音モード　”となり、相手に自分の声が全く届かなくなります。“消音モード　”を解除するには、再度 R キーを押してください。



お願い　通話中に本商品の電池パックを抜かないでください。正常に通話の終了ができません。

4 **通話を終了するには、キーを押してください。**



お知らせ　発信中／着信中にひかり電話対応機器が再起動／電源断等した場合には、発信の継続、着信への応答はできません。発信している最中にひかり電話対応機器が再起動した場合は、ひかり電話対応機器の起動を確認してから再度発信操作をしてください。

発信方法

リダイヤル

直前にかけた電話番号に電話をかけ直します。

1 キーを3秒以上押し続けてください。



2 直前にかけた電話番号にかけ直します。



通話履歴からの発信

通話履歴から電話をかけます。

1 待受け時にキーの ◀キーで 着信履歴を表示してください。
（発信履歴は ▶キーで表示します。）
名前もしくは電話番号上でキーを押してください。
選択した電話番号宛に電話をかけます。



参照 P2-11　通話履歴

発信方法

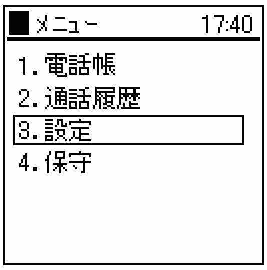
番号通知

番号通知に関する設定を行います。

1 **L キーを押してメニューを選択してください。**

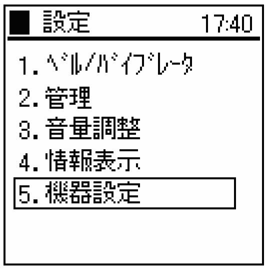


キーの▲ ▼キーで、“3．設定”を選択し、キーで決定してください。



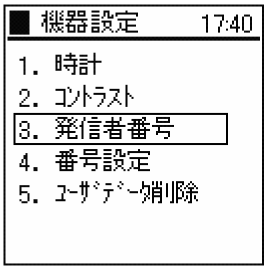
2 **設定メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“5．機器設定”を選択し、キーで決定してください。



3 **機器設定メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“3．発信者番号”を選択し、キーで決定してください。



4 **キーの◀ ▶キーで、“通知”または“非通知”を選択し、キーで決定してください。**



お知らせ　**ひかり電話の契約回線の通知／非通知に関わらず、本商品の設定が優先されます。**

発信方法

発信モードを利用した操作方法

電話帳や着信履歴／発信履歴から184（番号非通知）/186（番号通知）発信ができます。

お知らせ 工場出荷時には、発信者番号は186(番号通知)になっています。発信者番号の設定よりも、発信モードの操作が優先されます。例えば、発信者番号が“通知”に設定されていても、発信モードで184（番号非通知）を選択すると非通知で電話をかけることができます。

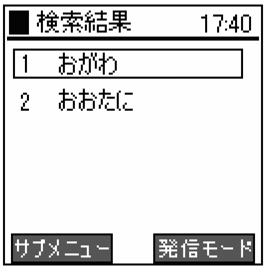
参照 P2-5　番号通知

■電話帳からの発信モードでの発信

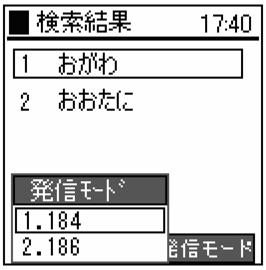
1 待受け時にキーの▼キーで、電話帳の検索画面を表示します。

参照 P2-9 電話帳からの発信





2 電話帳から電話番号を選択し、R キーで“発信モード　”を選択してください。



3 キーの▲ ▼キーで<1．184　2．186>を選択してキーを押してください。
選択した電話番号に184または186が付与されます。

キーを押して、電話をかけてください。



発信方法

■着信履歴/発信履歴からの発信モードでの発信

1

待受け時にキーの ◀キーで 着信履歴を表示してください。
（発信履歴は ▶キーで表示します。）

参照 P2-11 通話履歴





着信履歴に表示されるアイコンには、以下の意味があります。

着信通話履歴：着信があり、通話したことを表します。

不在着信履歴：着信に応答しなかったことを表します。

発信履歴に表示されるアイコンには、以下の意味があります。

発信履歴：発信したことを表します。

2

各履歴から電話番号を選択し R キーで“ 発信モード ”を選択してください。

キーの▲ ▼キーで＜1．184　2．186＞を選択してキーを押してください。



3

選択した電話番号に184または186が付与されます。

キーを押して、電話をかけてください。



発信方法

短縮番号

短縮番号から電話をかけます。

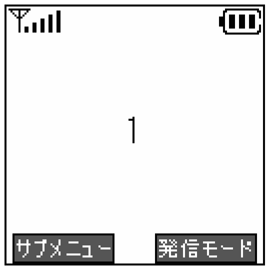
1 **アドレス帳に登録されている短縮番号を入力してください。**

お知らせ　短縮番号は1～9までの9件登録可能です。

参照　P3-3　電話帳の登録



2 **短縮番号の番号を3秒以上押し続けてください。**
例えば、短縮番号1の場合、“１”を3秒以上押し続けます。



3 **登録されている短縮番号に電話をかけます。**



発信方法

電話帳からの発信

電話帳から電話をかけます。

1 **待受け時にキーの▼キーで、電話帳の検索画面を表示します。**



2 **電話番号を検索するには下記の5つの方法があります。**

①**名前**

②**読みカナ**

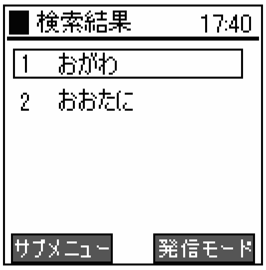
③**電話番号**

④**グループ**

⑤**短縮番号**

検索結果は右下図のように表示されます。





キーを押してください。

選択した電話番号宛に電話をかけます。



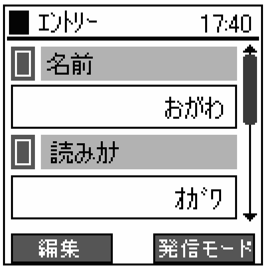
お知らせ

検索文字をすべて入力しなくても検索可能です。

“お”を使う名前として、“おがわ”と“おおたに”という名前が登録されていたとします。この場合“お”と入力後キーを押すと、“おがわ”と“おおたに”両方が表示されます。

3 **人名を選択し、キーを押すと、詳しい情報が表示されます。**

情報の内容：名前、読みカナ、電話番号、グループ、短縮番号



着信方法

かかってきた電話を受けます。

1 **内線番号がディスプレイに表示されていることをご確認ください。**

お知らせ

“未接続”または“未登録”と表示されている場合は、ご利用いただけません。

本商品の設定については、セットアップガイドをご参照ください。



2 **着信時は、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。電話帳に名前を登録している場合、電話番号の上部に名前が表示されます。**

キーを押すと着信に応答します。

着信中はディスプレイ上に“着信中”と表示されます。

お願い

発信者の電話番号や名前を表示するには、ナンバー・ディスプレイ契約（有料）が必要です。



3 **着信に応答すると、通話時間が表示されます。**

R キーを押すと“消音モード　”となり、相手に自分の声が全く届かなくなります。“消音モード　”を解除するには、再度 R キーを押してください。

お願い

通話中に本商品の電池パックを抜かないでください。正常に通話の終了ができません。



4 **通話を終了するには、　キーを押してください。**



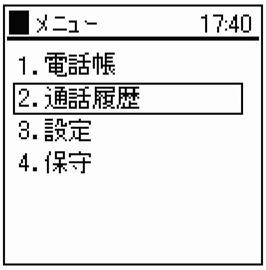
通話履歴

着信履歴及び発信履歴を表示します。

1 **[L]キーを押してメニューを選択してください。**



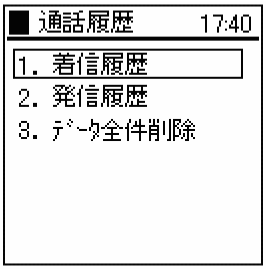
[↵]キーの▲ ▼キーで、“2．通話履歴”を選択し、[↵]キーを押してください。



お知らせ　待受け時に[↵]キーの◀キーで“着信履歴”、▶キーで”発信履歴”を表示できます。

2 **着信履歴を表示するには、**

[↵]キーの▲ ▼キーで、“1．着信履歴”を選択し、[↵]キーを押してください。



着信履歴一覧を表示します。

電話帳に登録している場合は、登録された名前が表示されます。登録していない場合は、電話番号が表示されます。

着信履歴に表示されるアイコンには、以下の意味があります。

着信通話履歴：着信があり、通話したことを表します。

不在着信履歴：着信に応答しなかったことを表します。



お知らせ　発信者の電話番号や名前を表示するには、ナンバー・ディスプレイ契約（有料）が必要です。

保留転送先の着信履歴には、内線の着信履歴は残りません。

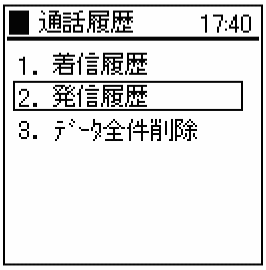
通話履歴

3 **発信履歴を表示するには、**
キーの▲ ▼キーで、“2．発信履歴”を選択し、キーを押してください。

“着信履歴“と同様に発信先の名前または電話番号が表示されます。

発信履歴に表示されるアイコンには、以下の意味があります。

発信履歴：発信したことを表します。





お知らせ　各履歴は最大20件まで登録されます。20件を超えると、古いものから順に削除されます。

詳細情報

通話履歴の詳細情報を表示します。

1 **通話履歴の詳細情報を表示するには、着信履歴または発信履歴を選択し、キーを押してください。**

情報の内容：日付、名前、電話番号、通話時間

キーの◀キーで現表示の1件前、▶キーで1件後の履歴を表示することができます。



通話履歴から1件削除

通話履歴を1件削除します。

1 **通話履歴（着信履歴または発信履歴）を表示してください。**



削除したい通話履歴（着信履歴または発信履歴）を選択後、L キーを押してサブメニューを表示してください。

キーの▲ ▼キーで、“2．削除”を選択し、キーで決定してください。



2 **確認メッセージが表示されます。**

キーの◀ ▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、キーで決定してください。



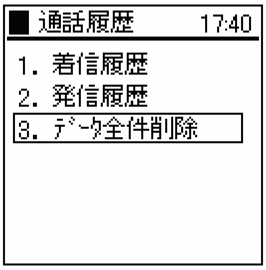
“はい”を選択すると、“削除完了” メッセージが表示され、各履歴画面に戻ります。



通話履歴の全件削除

通話履歴をすべて削除します。

1 **通話履歴メニューより、キーの▲ ▼キーで、“3．データ全件削除”を選択し、キーを押してください。**



2 **確認メッセージが表示されます。**

キーの◀ ▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、キーで決定してください。



“はい”を選択すると、“削除完了” メッセージが表示され通話履歴メニューに戻ります。





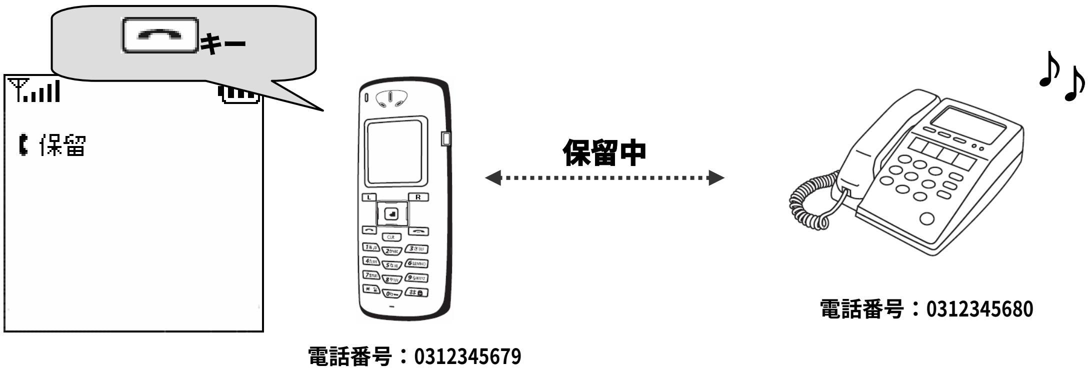
保留機能

お話中の通話を保留したい場合に使用します。通話中の相手には保留音が流れます。

■保留



通話中に［終話］キー押すと、保留状態になります。このとき、通話中の相手には保留音が流れます。



■保留解除

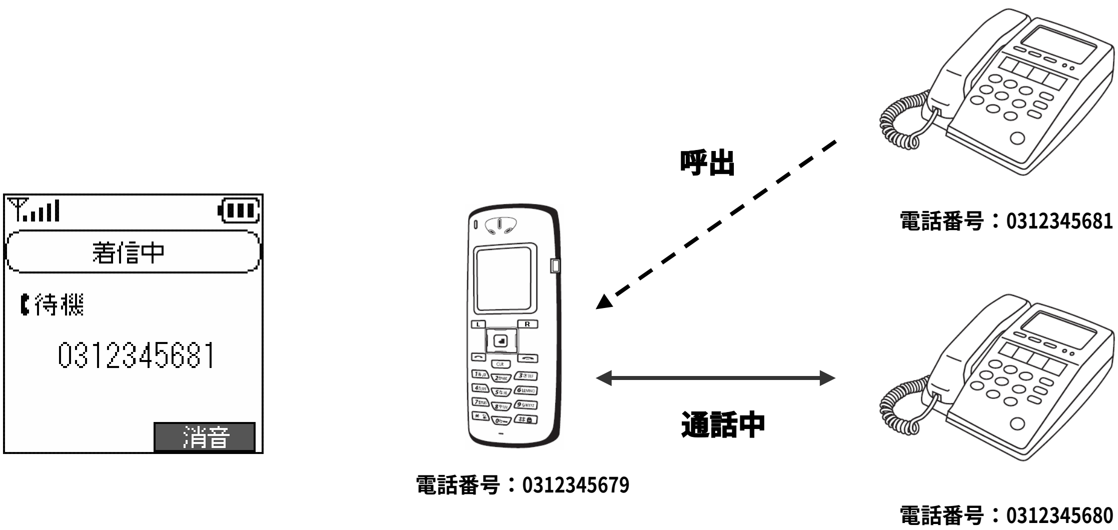
保留中に［終話］キーを押すと、保留を解除することができます。

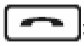
さまざまな操作方法

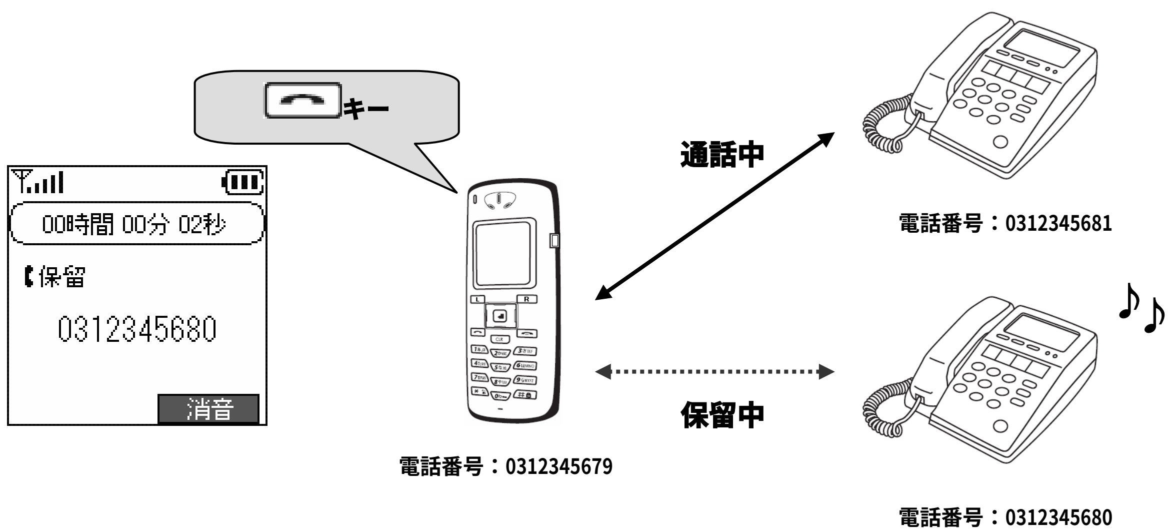
キャッチホン

通話中に着信を受けた場合、通話中の相手を保留して新たな着信に応答することができます。
通話中に着信があった場合、着信端末は着信音（プッ、プッ）が流れ、ディスプレイに「待機」と表示されます。

お知らせ　「複数チャネルサービス」をご契約でない場合にはキャッチホン契約（有料）が必要です。
内線通話中に外線着信に応答すると、内線通話は切断されます。



**キーを押すと、通話を保留し、新たな着信を受けることができます。**



■切替操作

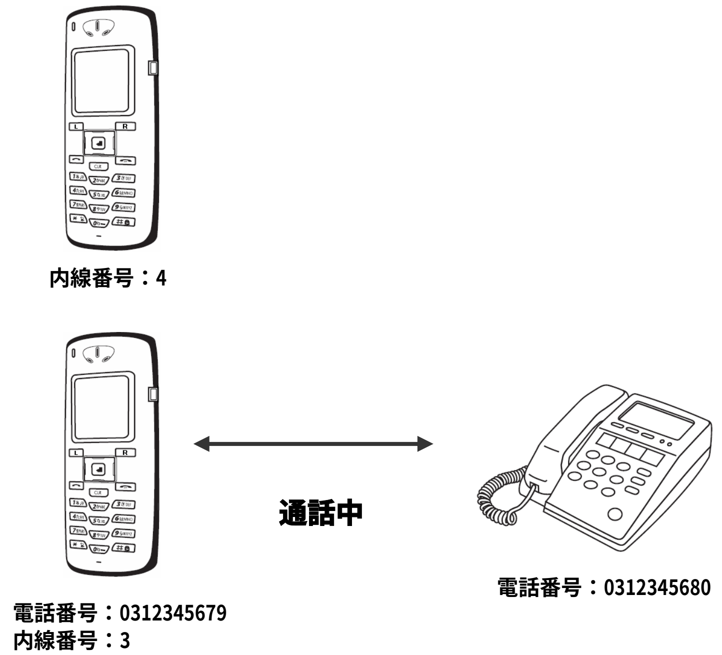
再度  **キーを押すと、通話相手を切り替えることができます。**

保留転送

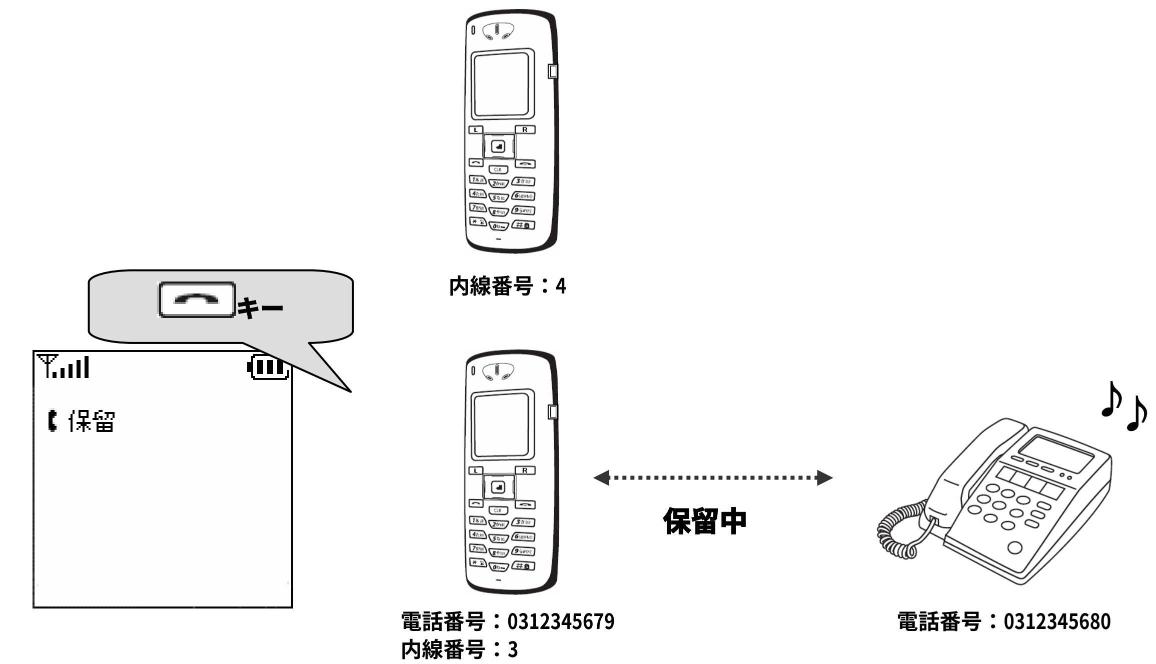
お話中の通話を別の内線に転送することができます。

お知らせ　転送は外線→内線のみ可能です。

内線番号3と通話中の外線を、内線番号4へ転送します。

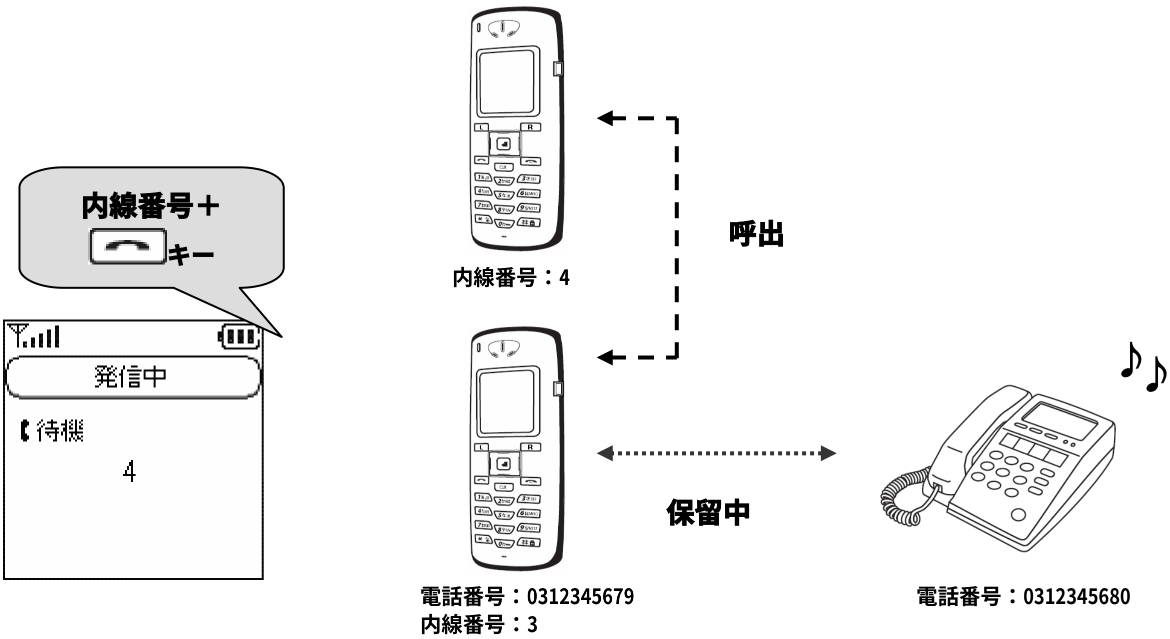


［保留］キーを押して、通話中の相手を保留にしてください。

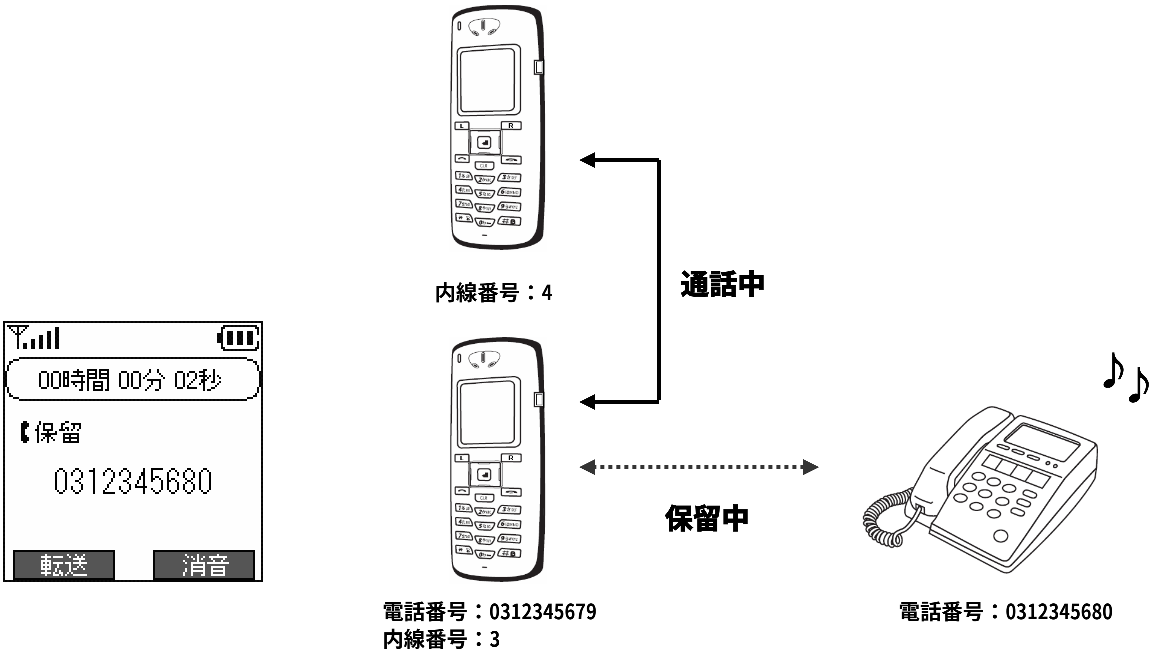


さまざまな操作方法

転送先（図：内線番号4）の内線番号を入力し、[キー]キーを押してください。



転送先（図：内線番号4）が着信を受けると、内線側と通話状態になります。



お知らせ

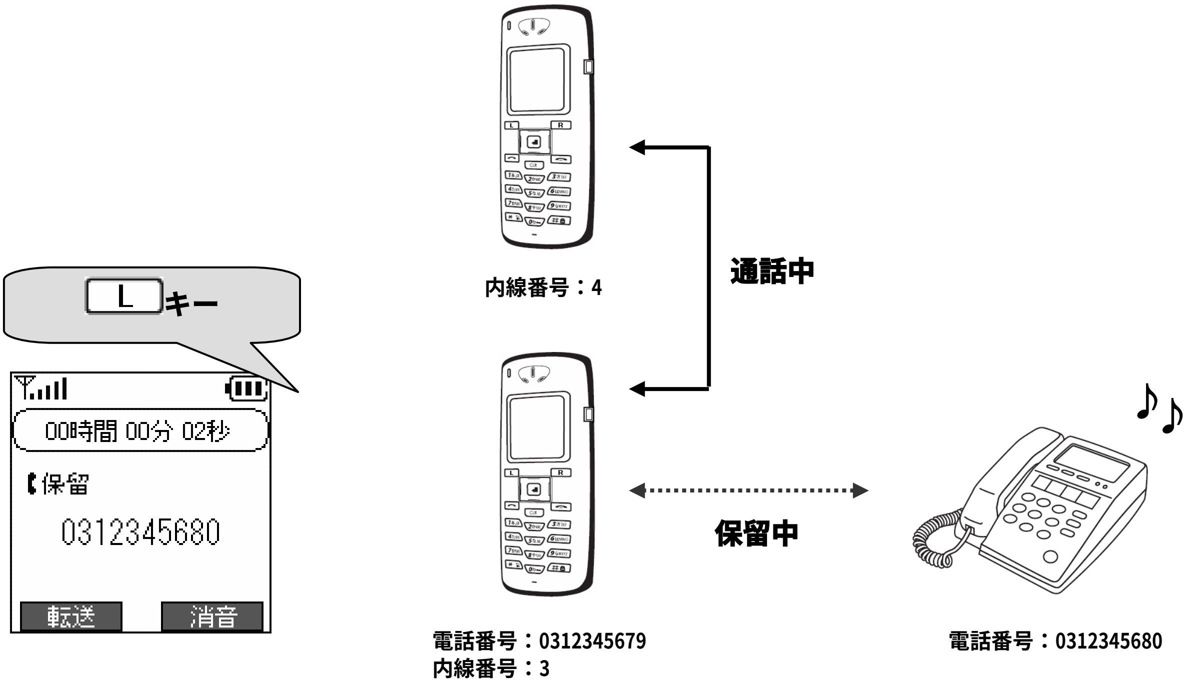
内線呼び出し中、または内線通話中に内線相手から切断された場合、“ カットオフ ” と表示され、約10秒後に自動的に外線通話に切り戻ります。また、表示中に [キー]キーを押すと直ちに外線通話に切り戻ります。

内線通話中に転送先（図：内線番号4）で消音モードに設定後、転送を行った場合、転送先で消音を解除して通話してください。

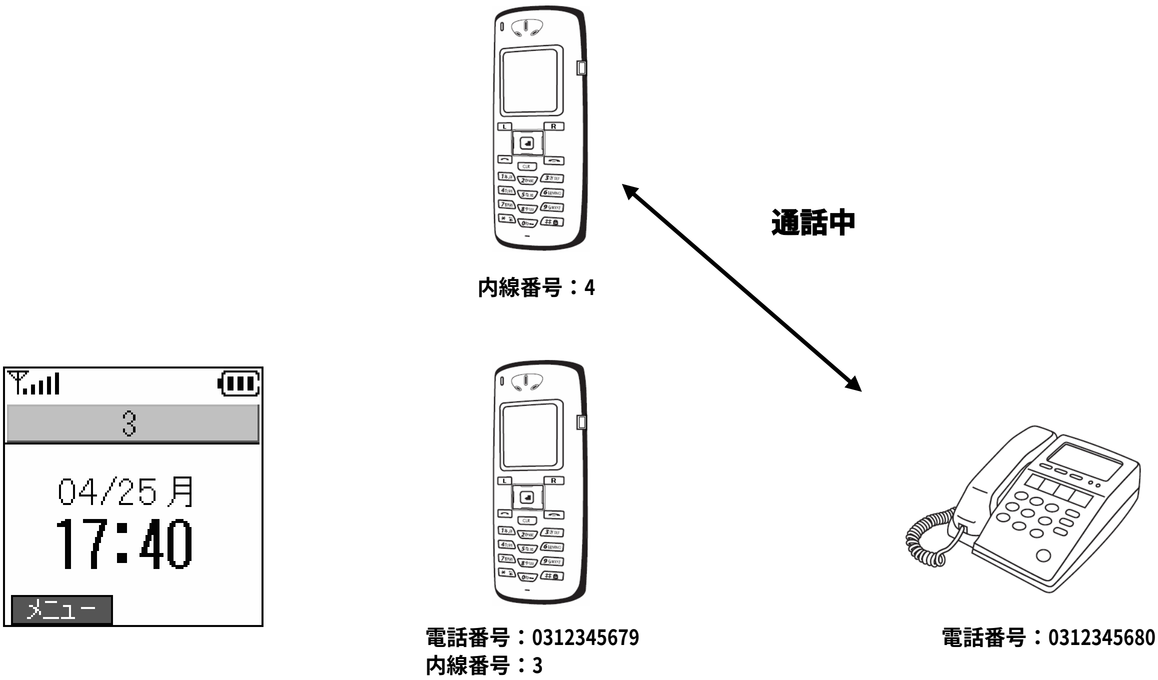
参照　**P2-3　発信方法**

さまざまな操作方法

L キーを押してください。



電話が転送されます。



3章　電話帳

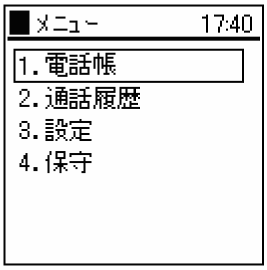
電話帳メニュー

電話帳の登録、編集、削除を行います。

1 **Lキーを押してメニューを選択してください。**



キーの▲ ▼キーで、“1．電話帳 ” を選択し、キーを押してください。

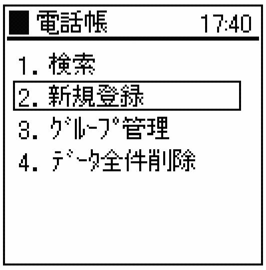


電話帳の登録

電話帳メニューからの登録

新規登録メニューから電話帳に登録します。

1 **電話帳メニューより、**
キーの▲ ▼キーで、“2．新規登録”を選択し、
キーを押してください。



2 **情報を入力してください。**

名前：名前を入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

読みカナ：読みカナを入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

電話番号：電話番号を入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。



お知らせ 電話帳登録時に、読みカナの欄に何も入力しない場合、“未登録”と表示されます。

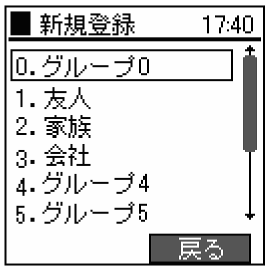
参照 P6-2 文字入力モード

3 **グループ：L キーを押してグループを選択してください。**



キーの▲ ▼キーで、グループを選択し、
キーを押してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

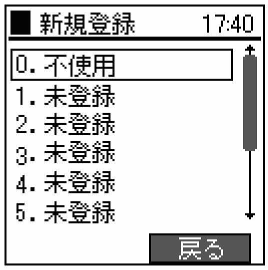


電話帳の登録

4 **短縮番号：[L]キーを押して短縮番号（1〜9）を選択してください。**



[↵]キーの▲ ▼キーで、短縮番号を選択し、[↵]キーを押してください。



お知らせ 短縮番号を既に9件登録している場合は、新規登録できません。電話帳を編集し、既に設定した短縮番号を“不使用”に設定してください。

参照 P3-10 電話帳の編集

5 **必要な情報を入力したら、[↵]キーを押して保存してください。**



お知らせ 電話番号を入力せずに[↵]キーを押すと、右図のように警告メッセージが表示されます。

電話帳の登録

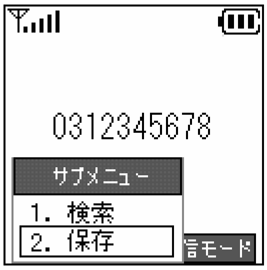
電話番号からの登録

電話番号を入力し、電話帳に登録します。

1 **待受け画面より電話番号を入力し、[L]キーを押してサブメニューを表示してください。**
“2．保存”を選択してください。







2 **情報を入力してください。**

名前：名前を入力してください。

入力後、[↵]キーの▼キーを押してください。

読みカナ：読みカナを入力してください。

入力後、[↵]キーの▼キーを押してください。



お知らせ 電話帳登録時に、読みカナの欄に何も入力しない場合、“未登録”と表示されます。

参照 P6-2 文字入力モード

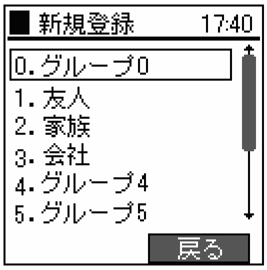
電話帳の登録

3 グループ：Lキーを押してグループを選択してください。



キーの▲ ▼キーで、グループを選択し、
キーを押してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

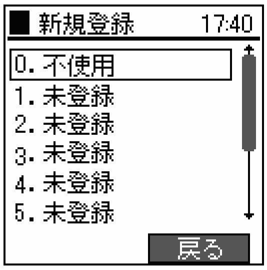


4 短縮番号：Lキーを押して短縮番号（1～9）を選択してください。



キーの▲ ▼キーで、短縮番号を選択し、
キーを押してください。

お知らせ 短縮番号を既に9件登録している場合は、新規登録できません。電話帳を編集し、既に設定した短縮番号を“不使用”に設定してください。



参照 P3-10 電話帳の編集

5 必要な情報を入力したら、キーを押して保存してください。



電話帳の登録

通話履歴からの登録

通話履歴から電話帳に登録します。

1 **通話履歴を表示してください。**

参照 P2-11 通話履歴



登録したい番号を選択し、[L]キーを押してサブメニューを表示してください。



“1．保存”を選択してください。



2 **情報を入力します。**

名前：名前を入力してください。

入力後、[↵]キーの▼キーを押してください。

読みカナ：読みカナを入力してください。

入力後、[↵]キーの▼キーを押してください。



お知らせ　電話帳登録時に、読みカナの欄に何も入力しない場合、
“未登録”と表示されます。

参照 P6-2 文字入力モード

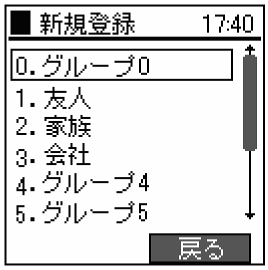
電話帳の登録

3 **グループ：L キーを押してグループを選択してください。**



キーの▲ ▼キーで、グループを選択し、キーを押してください。

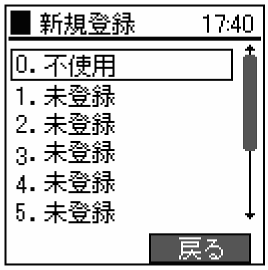
入力後、キーの▼キーを押してください。



4 **短縮番号：L キーを押して短縮番号（1～9）を選択してください。**



キーの▲ ▼キーで、短縮番号を選択し、キーを押してください。



お知らせ 短縮番号を既に9件登録している場合は、新規登録できません。電話帳を編集し、既に設定した短縮番号を“不使用”に設定してください。

参照 P3-10 電話帳の編集

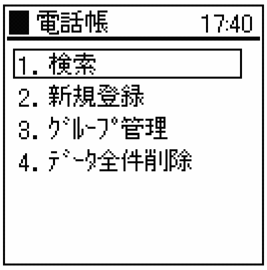
5 **必要な情報を入力したら、キーを押して保存してください。**



電話帳の編集

検索結果から電話帳を編集します。

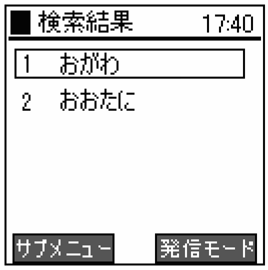
1 **編集したい登録情報を検索してください。**

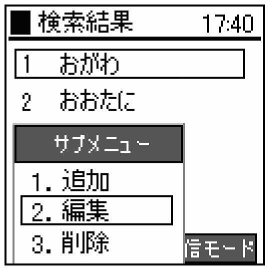


参照 P2-9 電話帳からの発信

編集したい番号を選択し、L キーを押してサブメニューを表示してください。

“2．編集”を選択してください。





2 **情報を入力します。**

名前：名前を入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

読みカナ：読みカナを入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。

電話番号：電話番号を入力してください。

入力後、キーの▼キーを押してください。



お知らせ　電話帳登録時に、読みカナの欄に何も入力しない場合、“未登録”と表示されます。

参照 P6-2 文字入力モード

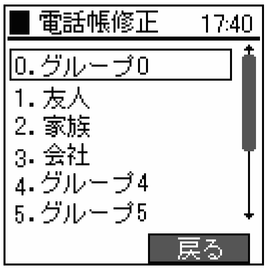
電話帳の編集

3 **グループ：L キーを押してグループを選択してください。**



↵ キーの▲ ▼キーで、グループを選択し、↵キーを押してください。

入力後、↵ キーの▼キーを押してください。

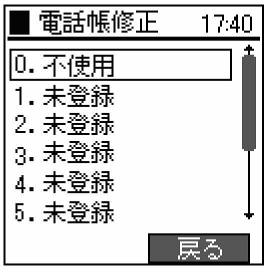


4 **短縮番号：L キーを押して短縮番号（1～9）を選択してください。**



↵ キーの▲ ▼キーで、短縮番号を選択し、↵キーを押してください。

お知らせ 短縮番号を既に9件登録している場合は、新規登録できません。電話帳を編集し、既に設定した短縮番号を“不使用”に設定してください。



5 **必要な情報を入力したら、↵キーを押して保存してください。**

お知らせ 電話番号を入力せずに↵キーを押すと、右図のように警告メッセージが表示されます。

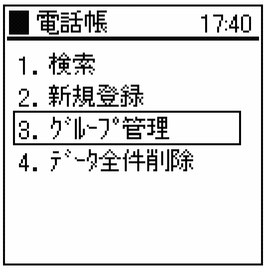


グループ管理

電話帳のグループ名の編集を行います。

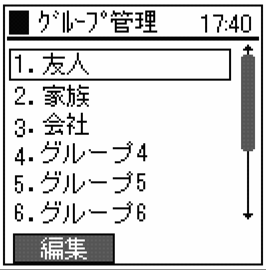
1 **電話帳メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“3 グループ管理”を選択し、キーを押してください。

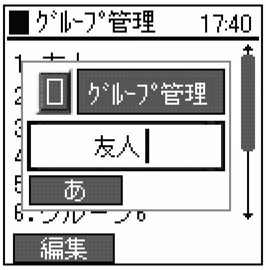


2 **グループを編集する場合は、 L キーを押して“編集”を選択してください。**

お知らせ　“グループ0”のグループ名は編集できません。



3 **グループ名の編集が完了したら、キーで保存してください。**

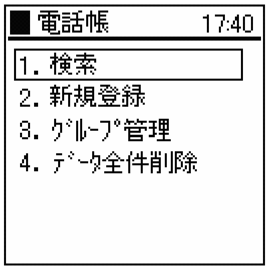


電話帳から一件削除

電話帳のデータを1件削除します。

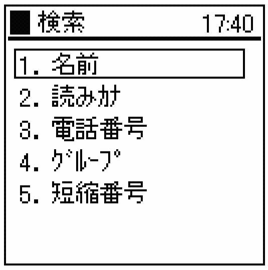
1 **電話帳メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“1．検索”を選択し、
キーを押してください。

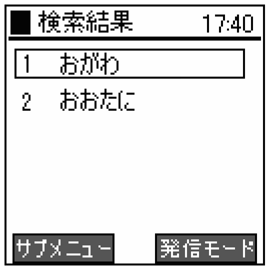


2 **削除したい電話番号を検索してください。**

参照　P2-9 電話帳からの発信

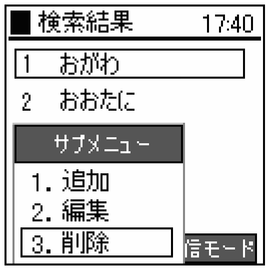






削除したい電話番号を選択後、L キーを押してサブメニューを表示してください。

“3．削除”を選択してください。



電話帳から一件削除

3 **確認メッセージが表示されます。**

**キーの◀ ▶キーで“ はい ”または“ いいえ ”を選択し、**

**キーで決定してください。**



“ はい ”を選択すると、“ 削除完了 ” メッセージが表示され検索メニューに戻ります。

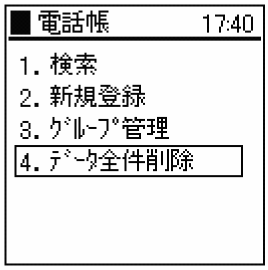


電話帳の全件削除

電話帳のすべてのデータを削除します。

1 **電話帳メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“4．データ全件削除”を選択し、
キーを押してください。



2 **確認メッセージが表示されます。**

キーの◀ ▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、
キーで決定してください。



3 **“はい”を選択すると電話帳全体の削除を行います。**



“削除完了”メッセージが表示され電話帳メニューに戻ります。



4章　その他設定

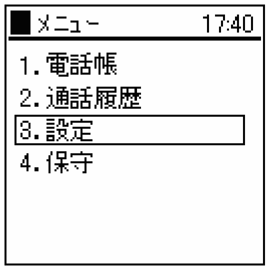
設定メニュー

設定メニューを表示します。

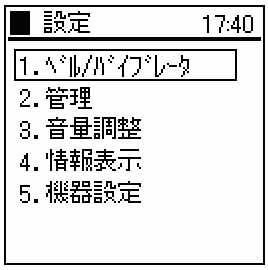
1 **L キーを押してメニューを選択してください。**



**キーの▲ ▼キーで、“3．設定 ”を選択し、
キーを押してください。**



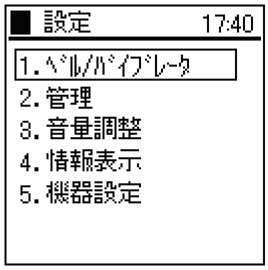
2 **設定メニューが表示されます。**



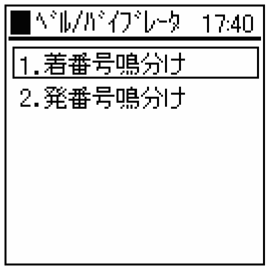
ベル/バイブレータ（着番号/発番号鳴分け）

ベル/バイブレータ（着番号/発番号鳴分け）の設定を行います。発信者、又は着信者の電話番号により、着信音・モードを切り替えることができます。

1 **設定メニューより、**
キーの▲ ▼キーで、“1．ベル /バイブレータ ”を選択し、
キーを押してください。



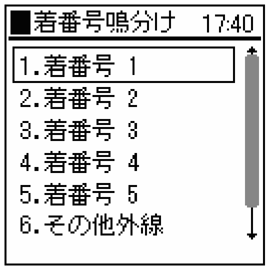
2 **着番号別に着信音を設定するには、**
キーの▲ ▼キーで、“1．着番号鳴分け ”を選択し、
キーを押してください。



3 **着番号別に着信音及びモードを設定することが可能です。**

着番号別の個別設定は5つまで可能です。

個別設定以外の外線着信を指定する場合は、
キーの▲ ▼キーで、
“6．その他外線 ”を、
個別設定以外の内線着信を指定する場合は
“7．その他内線 ”を選択してください。



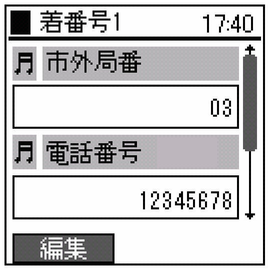
お知らせ　**着番号鳴分けの設定と発番号鳴分けの設定が重なる場合、発番号鳴分けの設定が優先されます。**

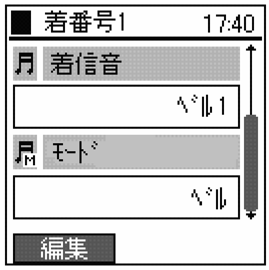
ベル/バイブレータ(着番号/発番号鳴分け)

4 **設定情報が表示されます。**

（市外局番、電話番号、着信音、モード）

[L]キーを押して“編集”を選択し、値を入力してください。





“市外局番”は市外局番を、“電話番号”は市内局番＋電話番号または内線番号を入力してください。

“着信音”は16種類あります。（ベル1～ベル16）

“モード”は4種類あります。

	ベル	バイブレータ	ベル+バイブ	サイレント
着信音	○	×	○	×
バイブレータ	×	○	○	×

最後に、[↵]キーで保存してください。

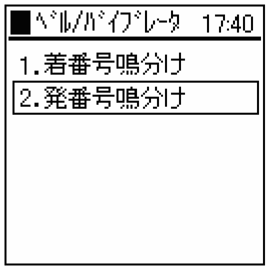
お知らせ　“電話番号”は必ず入力してください。

ボイスワープで転送されてきた着信については、着番号鳴分けできない場合があります。

5 **発信者別に着信音を設定するには、**

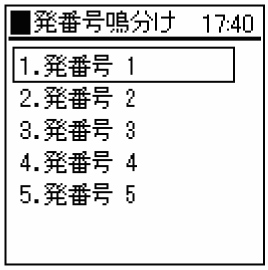
[↵]キーの▲ ▼キーで、“2．発番号鳴分け”を選択し、

[↵]キーを押してください。



発信者の番号別に着信音及びモードを設定することが可能です。

発信者別の個別設定は5つまで可能です。



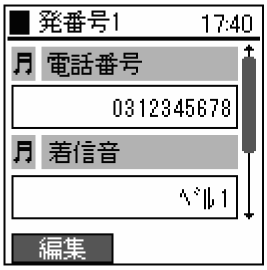
お知らせ　発信者の電話番号や名前を表示するには、ナンバー・ディスプレイ契約（有料）が必要です。

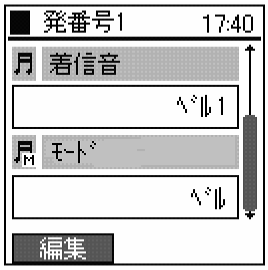
ベル/バイブレータ(着番号/発番号鳴分け)

6 **設定情報が表示されます。**

（電話番号、着信音、モード）

L **キーを押して " 編集 " を選択し、値を入力してください。**





" 電話番号 " は市外局番＋市内局番＋電話番号または内線番号を入力してください。

" 着信音 " は16種類あります。（ベル1～ベル16）

" モード " は4種類あります。

	ベル	バイブレータ	ベル＋バイブ	サイレント
着信音	○	×	○	×
バイブレータ	×	○	○	×

最後に、キーで保存してください。

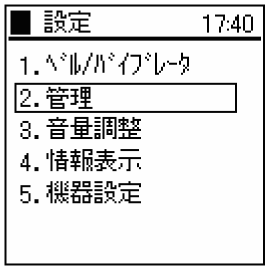
パスワード/キーロックモード選択

パスワードの変更及び、キーロック時の動作についての設定を行います。

お知らせ　パスワードにより、本商品のボタン操作を無効にすることで、第三者による無断使用を防ぐことができます。ただし、電話がかかってきた場合は、着信音量調整の操作のみ可能になります。

参照　P4-15 キーロックの設定/解除

1 **パスワードを変更するには、設定メニューより、キーの▲ ▼キーで、“2．管理”を選択し、キーを押してください。**



2 **管理メニューより、キーの▲ ▼キーで、“1．パスワード”を選択し、キーを押してください。**



3 **“1．パスワード”を選択すると、現在のパスワードを求められます。正しい値を入力し、キーで決定してください。**

お願い　パスワードの初期値は 0000（ゼロ4つ）です。パスワードを間違えると、「正しいパスワードを入力してください」というメッセージが表示され、再度入力を求められます。
パスワードを忘れるとキーロック設定及び解除ができない場合があります。（キーロックモードの設定によります。）



4 **正しいパスワードを入力すると、新しいパスワードの入力を求められます。新しいパスワードを入力し、キーで決定してください。**

お知らせ　パスワードには数字(0～9)を使用し、1文字以上4文字以下で入力してください。



パスワード/キーロックモード選択

5 **確認のため、もう一度新しいパスワードの入力を求められます。**

新しいパスワードを入力し、↵キーで決定してください。



パスワード変更が完了し、パスワードメニューに戻ります。



6 **キーロックの設定/解除時の動作を設定するには、**

“2．キーロックモード選択”を選択してください。



**キーの◀ ▶キーで“パスワード有”または“パスワード無”を選択します。**

“パスワード有”を選択すると、キーロック設定および解除時にパスワードの入力を求められます。”パスワード無”を指定すると、パスワードの入力は求められません。



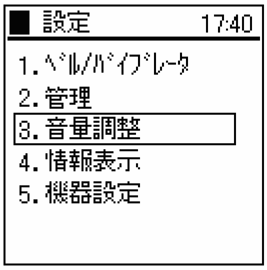
参照 P4-15 キーロックの設定/解除

音量調整

着信音／受話音／ボタン確認音の音量調整を行います。

1 **設定メニューより、**

**キーの▲ ▼キーで、“3．音量調整　”を選択し、**
**キーを押してください。**

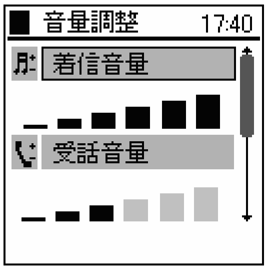


2 **設定情報が表示されます。**
（着信音量、受話音量、ボタン確認音量）

**キーの▲ ▼キーにより、変更する音量を選択し、**

**キーの◀ ▶キーで音量を調整できます。**

最後に、**キーで保存してください。**

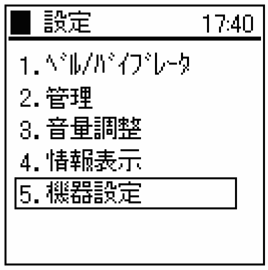


機器設定

本商品の各種設定を行います。

1 **設定メニューより、**

**キーの▲ ▼キーで、“5. 機器設定 ”を選択し、**
キーを押してください。



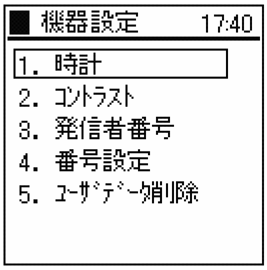
機器設定

時計

時計に関する設定を行います。

1 **機器設定メニューより、**

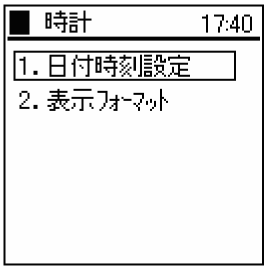
キーの▲ ▼キーで、“1．時計”を選択し、
キーを押してください。



2 **日付・時刻を設定するには、時計メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“1．日付時刻設定”を選択し、

キーで決定してください。



日付と時刻が表示されます。

L キーを押して“編集”を選択してください。

日付及び時刻を入力し、キーで保存してください。

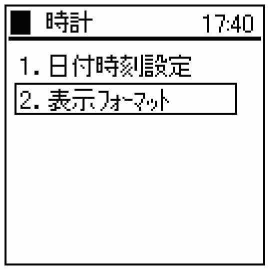


お知らせ

時刻は、表示フォーマットに関わらず24時間制で入力してください。

本商品は、電源オフ時に時刻を保持することができませんが、ひかり電話対応機器の時間情報を使用し、自動的に時刻を合わせる機能があります。ひかり電話としてお使いいただける状態になりますと、本商品が自動で時刻を合わせます。

3 待受け画面の時計の表示形式を設定する場合は、時計メニューより、キーの▲ ▼キーで、“ 2．表示フォーマット ”を選択し、キーを押してください。



表示形式が表示されます。

L キーを押して “ 編集 ” を選択してください。



日付ﾌｫｰﾏｯﾄ：日付の表示方式を選択してください。

“ 2005/09/01 木 ”
“ 09/01 木 ”
“ 09/01/2005 木 ”
“ 09/01/05 木 ”
“ 09月01日(木) ”

時間ﾌｫｰﾏｯﾄ：“ PM 02:59 ” または “ 14:59 ” を選択してください。

最後に、キーで保存してください。

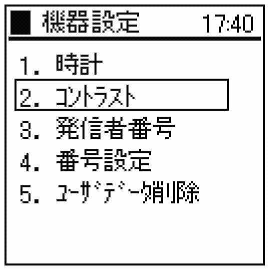
機器設定

コントラスト

ディスプレイのコントラストを設定します。

1 **機器設定メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“2. コントラスト ” を選択し、
キーを押してください。



2 **キーの◀ ▶キーを使ってコントラストを調整し、**
キーで保存してください。



お知らせ コントラストを調整中に着信を受けると、調整中の値が保存されます。

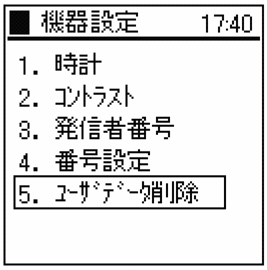
機器設定

ユーザデータ削除

ユーザーデータ（電話帳、発信履歴、着信履歴）を全て削除します。

1 **機器設定メニューより、**

キーの▲ ▼キーで、“ 5．ユーザデータ削除 ” を選択し、キーを押してください。



2 **確認メッセージが表示されます。**

キーの◀ ▶キーで“ はい ” または“ いいえ ” を選択し、キーで決定してください。



3 **“ はい ” を選択するとユーザデータ削除を行います。**



“ 削除完了 ” メッセージが表示され機器設定メニューに戻ります。



マナーモード･キーロック

マナーモードの設定/解除

マナーモードを設定することで、周囲の迷惑にならないよう、本商品から出るすべての音を鳴らさないようにすることができます。

お知らせ　マナーモードを設定すると、着信音の設定にかかわらず、すべてバイブレータモードになります。

参照　P4-4　ベル/バイブレータ

1 **待受け画面で、ダイヤルキー「*」キーを1秒以上押してください。**





2 **マナーモードになります。**



3 **マナーモードを解除する際は、再びダイヤルキー「*」キーを1秒以上押してください。**





キーロックの設定/解除

キーロックを設定することで、ボタン操作が無効になります。

お知らせ　電源を入れたまま持ち歩くときなどに、ボタンが押されて誤動作しないよう、ボタンをロックできます。

1 **ダイヤルキー「#」キーを1秒以上押してください。**



キーロックモードが “ パスワード有 ” に設定されている場合、キー操作を行うと、パスワードの入力を求められます。
キーロックモードが “ パスワード無 ” に設定されている場合は “ キーロック中 ” と表示されます。



お知らせ　パスワードの初期値は 0000(ゼロ4つ)です。パスワードは自由に変更することができます。

参照　P4-6 パスワード/キーロックモード選択

2 **キーロック状態になります。**





3 **キーロックを解除する際は、再び「#」キーを1秒以上押してください。**

キーロックモードが“パスワード有”に設定されている場合、パスワードの入力を求められます。

キーロックモードが“パスワード無”に設定されている場合はパスワードの入力は求められません。





お願い パスワードをお忘れの場合は、初期化用パスワードによる初期化を行ってください。

参照 詳細取扱説明書 P3-20 パスワード使用によるキーロック設定中にパスワードを忘れた場合

お知らせ キーロックを“パスワード有”で設定中にいずれかのキーを押すと、パスワード入力画面が表示されます。正しいパスワードを入力するとキーロックが一時的に解除され、ボタン操作が行えるようになります。ボタン操作終了後は待受け画面に戻り、再びキーロック状態となります。（ただし、電話がかかってきた場合は、パスワード入力をすることなく着信音量調整の操作のみ可能になります。）

キーロックを“パスワード無”で設定中にいずれかのキーを押すと、“キーロック中”と表示されます。（ただし、電話がかかってきた場合は、着信を受けることと着信音量調整の操作のみ可能になります。）

参照 P4-6 パスワード/キーロックモード選択

ネットワークの再接続

ネットワークの再接続を行います。

1 **待受け時にキーの▲キーを押すと、ネットワークの再接続を行うことができます。**



2 **キーの◀ ▶キーを押して“ 再接続 ”または“ 切断 ”を選択し、キーで決定してください。**



5章　お困りのときには

エラーメッセージ表示時の対処法

項目	エラーメッセージ	対処法
管理者 パスワード	正しいパスワードを入力してください	パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。管理者パスワードの初期値は000000（ゼロ6つ）です。
電話帳 新規登録/編集: 電話番号	電話番号を入力してください	未入力で保存されました。電話帳データを保存するには、必ず電話番号を入力してください。
電話帳 新規登録/編集: 短縮番号	既に使用されています	既に使用されている短縮番号です。“ 未登録 ” となっている短縮番号を選択するか、または電話帳を編集し、既に設定した短縮番号を ” 不使用 ” に設定してください。
電話帳: グループ管理	グループ名を入力してください	未入力で保存されました。グループ名を入力してから保存してください。
	既に使用されています	既に登録しているグループ名が入力されました。既に登録しているグループ名を確認してください。
ベル/バイブレータ (着番号/ 発番号鳴分け)	電話番号を入力してください	未入力で保存されました。鳴分け機能を設定するには、必ず電話番号を入力してください。
パスワード	正しいパスワードを入力してください	パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。パスワードの初期値は 0000（ゼロ4つ）です。
パスワード変更	パスワードは1から4桁で設定してください	未入力、または入力可能文字数以外で入力されました。1から4桁で入力してください。

トラブルや疑問がある場合

現象	対策
起動しない	電池パックが放電している可能性があります。電池パックが放電すると、起動できず、LEDもつかない状態になります。AC電源アダプタでしばらく充電を行ってから、もう一度起動させてみてください。 参照：P1-7 充電方法、P2-2 電源ON
キー操作ができない、状態が変わらない	電池パックを取り外しもう一度装着してみてください。 参照：P1-6 電池パックの取り付け方法
ディスプレイがほとんど見えない	コントラストを調整してください。 参照：P4-12 コントラスト
ディスプレイ上に縦縞が入る	長時間使用してない場合、不正に電池パックを取り外した場合にディスプレイ上に縦縞がはいることがあります。電池パックを取り外しもう一度装着してみてください。
通信状況が悪い、通話が突然切れたりする	アクセスポイントが遠すぎる、壁などの障害物により信号が弱まっている、電波干渉などが考えられます。受信レベルを確認してください。 参照:P1-5　各部の名称と機能■ディスプレイ上のアイコン
待受け時間が仕様値と異なる	電池パックの待受け時間は、アクセスポイントの構成や設定内容により異なります。ひかり電話対応機器にてビーコン間隔：100ms/DTIM値：5に設定した場合に、仕様値の待受け時間となることを確認しています。
熱を持つ	アクセスポイントの圏外に本商品を放置すると、電力を消費する場合があります。これにより、若干、本商品が温かくなることがあります。
通話中や充電中に、本商品が熱を持つ	通話中や充電中に本商品が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
音量が小さい	音量を調整してください。 参照：P4-8 音量調整
電源を入れ直した際、時刻が初期状態に戻ってしまう	本商品は、電源オフ時に時刻を保持することができませんが、ひかり電話対応機器の時間情報を使用し、自動的に時刻を合わせる機能があります。ひかり電話としてお使いいただける状態になりますと、本商品が自動で時刻を合わせます。 参照：P4-10 時計
電池パックが使用できなくなる	本商品を1ヶ月以上使用しない場合は、電池パックを本体から取り外して保管してください。自己放電により電池パックが使用できなくなることがあります。電池パックの保管時は、20℃以下、低湿度で、埃などの少ないクリーンな環境に保管するようにしてください。
ひかり電話対応機器に設定した内容と異なる動作を行う	ひかり電話対応機器では、ビーコン間隔、DTIMの設定により、パワーセーブモードの無線クライアントに対するパケットの送信待ち時間の制御を行います。本商品は、ひかり電話対応機器の設定に基づき動作しますが、ビーコン間隔、DTIMの設定値が長く設定された場合でも、最大3秒でパワーセーブモードから復帰するよう動作します。
通話中、初期設定ツール、WEBサーバから電話帳データのバックアップ、復元操作を行うと音が途切れる	通話中、初期設定ツール、WEBサーバから電話帳データのバックアップ、復元操作を行うと音が途切れることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

トラブルや疑問がある場合

現象	対策
話中、相手の声がきこえにくい	**受話口と耳の位置がずれている、または受話口がシールなどでふさがれている可能性があります。受話口を確認してください。** 参照：P1-4 各部の名称と機能■各部の説明№3
ボタン確認音がでない	**ボタン確認音量がゼロになっているか、またはマナーモードが設定されている可能性があります。各設定を確認してください。** 参照：P4-8 音量調整、P4-14 マナーモードの設定/解除
着信音が鳴らない	**着番号鳴分け/発番号鳴分けのモードをバイブレータまたはサイレントに設定している、着信音量がゼロになっている、またはマナーモードが設定されている可能性があります。各設定を確認してください。** 参照：P4-3 ベル/バイブレータ（着番号/発番号鳴分け）、P4-8 音量調整、P4-14 マナーモードの設定/解除
充電ができない（本商品のLEDが点灯しない）	**本商品に電池パックが正しく取り付けられているか、AC電源アダプタのプラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか、またはAC電源アダプタが本商品または充電器にしっかりと接続されているか確認してください。** 参照：P1-6　電池パックの取り付け方法
電話がかかってこない	**待受け画面に“圏外”が表示されている、または“未接続”“未登録”が表示されている場合は着信できません。本商品が圏外にある場合は、ひかり電話対応機器の電波が届く場所へ移動してください。“未接続”“未登録”になっている場合は、設定を確認してください。** 参照：P1-5　各部の名称と機能■ディスプレイ上のアイコン、P2-10　着信方法
電話帳データがおかしくなった	**Web設定ツールを使用して、他の人が編集を加えた可能性があります。普段ご利用にならない場合は、WEBサーバを“不使用”に設定しておくことをお勧めします。** 参照：詳細取扱説明書P3-16　WEBサーバ

商品の保証及び保守サービスのご案内

● **保証について**

保証期間(1年)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● **保守サービスについて**

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

使い方でご不明の点がございましたら、下記へお気軽にご相談ください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

0120-710444

※対応時間は9:00～21:00
年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。
※携帯電話、PHS、050IP電話からご利用の場合03-5667-7200
（ご利用の際には、通話料がかかります）

●故障に関するお問い合わせ

0120-242751

※24時間年中無休
※故障修理等の対応時間は平日9:00～17:00
土・日・祝日および1月1日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

トークニイーナ
0120-109217

※携帯電話、PHS、050IP電話からのご利用は
東海、北陸、近畿、中国、四国地区　06-6341-5411（通話料がかかります）
九州地区　092-720-4862（通話料がかかります）
※対応時間は9:00～21:00
年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ

0120-248995

※24時間年中無休

電話番号をお間違えならないように、ご注意願います。

6章　付録

文字入力モード

ダイヤルキー対応表

■数字入力モード

キー	文字割り当て
1あ.@	1
2かABC	2
3さDEF	3
4たGHI	4
5なJKL	5
6はMNO	6
7まPQRS	7
8やTUV	8
9らWXYZ	9
*	* . (dot)
0わー	0
#	# @

■英字入力モード（小文字の場合も同様）

キー	文字割り当て
1あ.@	. (dot) @
2かABC	A B C
3さDEF	D E F
4たGHI	G H I
5なJKL	J K L
6はMNO	M N O
7まPQRS	P Q R S
8やTUV	T U V
9らWXYZ	W X Y Z
*	* . (dot) -
0わー	空白(ブランク)
#	# @ _

■ひらがな入力モード

キー	文字割り当て
1あ.@	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ
2かABC	か き く け こ
3さDEF	さ し す せ そ
4たGHI	た ち つ て と っ
5なJKL	な に ぬ ね の
6はMNO	は ひ ふ へ ほ
7まPQRS	ま み む め も
8やTUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ
9らWXYZ	ら り る れ ろ
*	濁点・小文字切替え
0わー	わ を ん ー ゎ
#	

■カタカナ入力モード

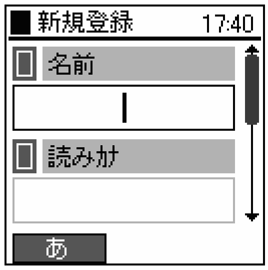
キー	文字割り当て
1あ.@	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ
2かABC	カ キ ク ケ コ
3さDEF	サ シ ス セ ソ
4たGHI	タ チ ツ テ ト ッ
5なJKL	ナ ニ ヌ ネ ノ
6はMNO	ハ ヒ フ ヘ ホ
7まPQRS	マ ミ ム メ モ
8やTUV	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ
9らWXYZ	ラ リ ル レ ロ
*	濁点・小文字切替え
0わー	ワ ヲ ン ー
#	

文字入力モード

文字の入力方法

1 **入力画面で、[L]キーを使用して入力モード（ひらがな、カタカナ、英大文字/英小文字/記号/数字）を切り替えます。**

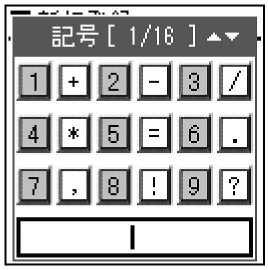
入力する項目によって、切り替わるモードは異なります。



2 **記号を選択した場合、ダイヤルキーを使用して記号の種類を選択してください。**



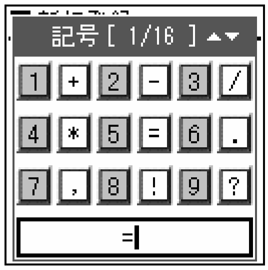
ダイヤルキーで記号を選択してください。



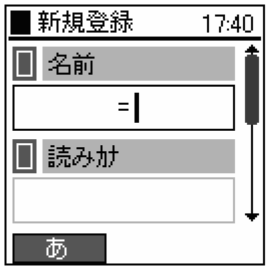
お知らせ

[↵]キーの▲ ▼キーで、ページを切り替えることができます。（全16ページ）

[↵]キーを押して記号を決定してください。



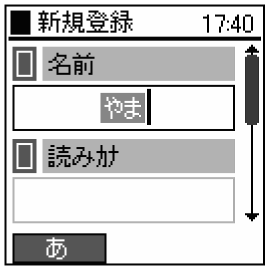
選択した記号が入力されます。



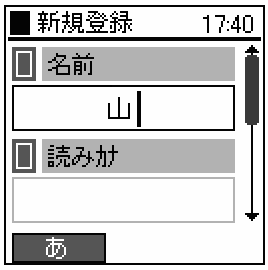
文字入力モード

3 **ひらがなを選択した場合、入力後**

キーの▼キーで漢字に変換してください。

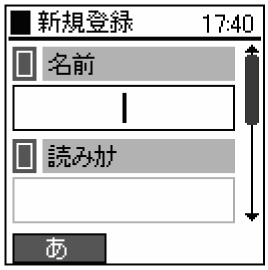


キーを押して文字を決定してください。



4 **入力した文字を削除するには、CLRキーを押してください。**

CLRキーを1秒以上押すと、全て削除します。



お知らせ

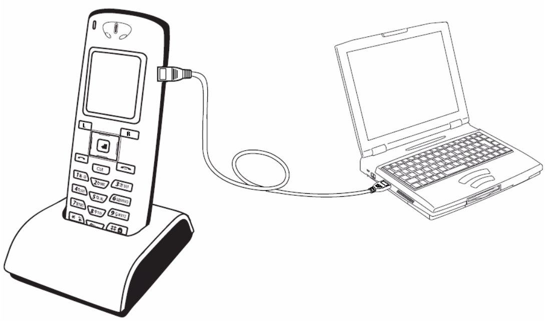
本商品の日本語変換には、オムロンソフトウェア株式会社の日本語変換ソフト「ミニWnn」を使用しています。

USBドライバのインストール

お知らせ　WindowsR XP SP2の場合は、付属の「セットアップガイド」の「手順５」をご参照ください。

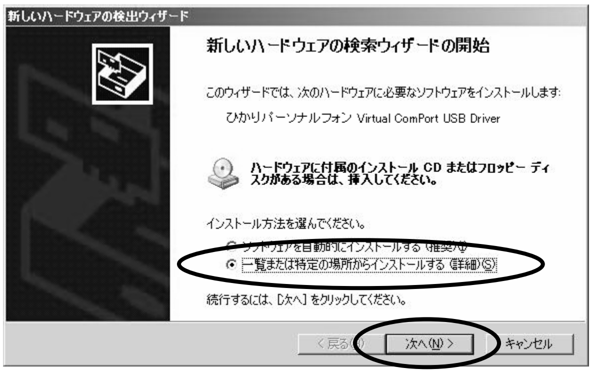
WindowsR XP SP1 の場合

本商品の電源を入れ、本商品と、「ひかりパーソナルフォン 初期設定ツール」をインストールしたパソコンを付属のUSBケーブルで接続してください。

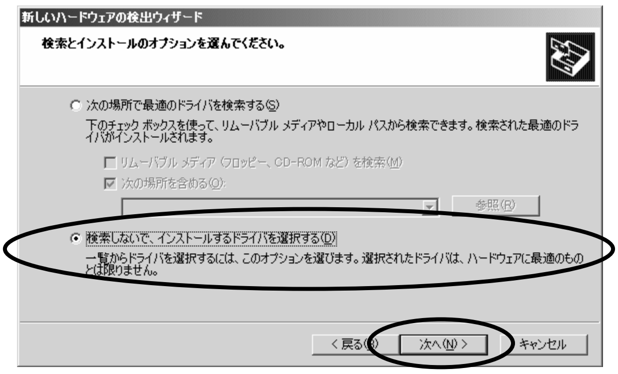


本商品をパソコンと接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始します。

インストール方法の選択画面が表示されるので、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

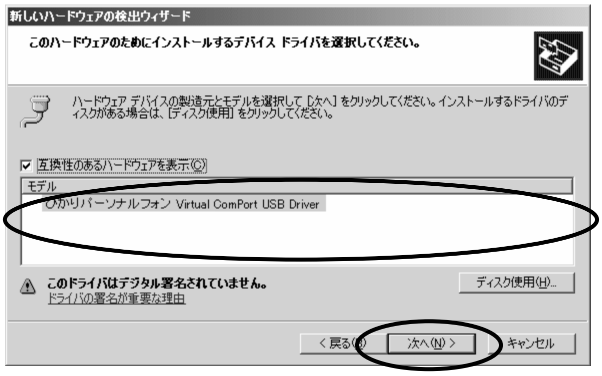


検索とインストールのオプションの選択画面が表示されるので、「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



USBドライバのインストール

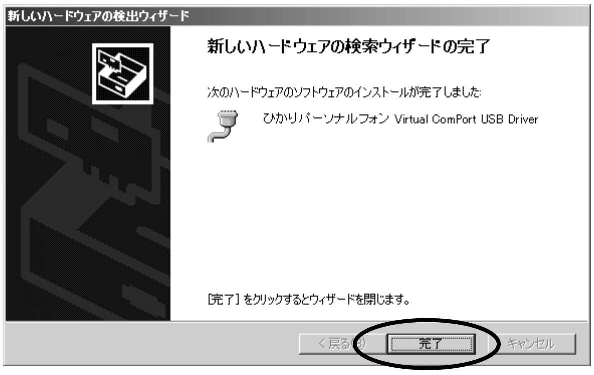
インストールするドライバの選択画面が表示されるので、画面に「ひかりパーソナルフォン Virtual ComPort USB Driver」が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。



警告メッセージが表示されます。「続行」をクリックしてください。

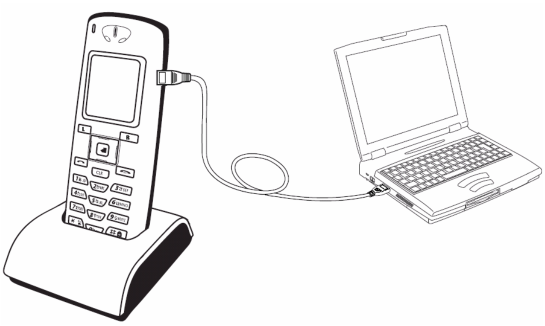


ドライバのインストールを実行します。下の画面が表示されましたら、インストールは完了します。「完了」をクリックし、「新しいハードウェアの検出ウィザード」を終了してください。



Windows® 2000 SP4 の場合

本商品の電源を入れ、本商品と、「ひかりパーソナルフォン 初期設定ツール」をインストールしたパソコンを付属のUSBケーブルで接続してください。

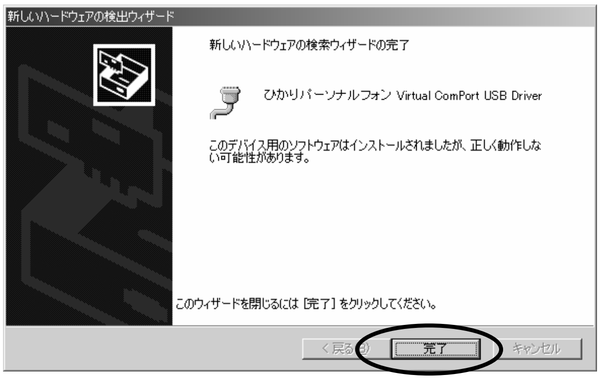


本商品をパソコンと接続すると、自動的にUSBドライバのインストールが開始します。





下の画面が表示されましたら、インストールは完了します。「完了」をクリックし、「新しいハードウェアの検出ウィザード」を終了してください。



仕様

No.	項目		仕様	
1	本体	寸法	約43(W) mm × 130(H) mm × 20(D) mm	
		質量	102g（電池パック含む）	
		インターフェイス	USBコネクタ（1.1 / 2.0対応） × 1	
		使用環境	温度：5～40℃　湿度：10～90%	
2	無線	準拠規格	IEEE802.11b	
		伝送方式	DSSS	
		周波数帯域	2.4GHz帯（2400～2497MHz）/1～14ch	
		出力電力	10mW/MHz以下	
		データレート	11/5.5/2/1 Mbit/s	
3	ソフトウェア	音声符号化	ITU-T　G.711	
		無線セキュリティ	SSID　WEP(64/128bit) WPA-PSK　(TKIP)	
4	電池	電池パック	容量	3.7V 1300mAh
			通話時間	約3時間 *1
			待受け時間	約55時間 *1
			充電時間	約3時間

*1 通話時間、待受け時間は、充電状態、気温や電波状態などの環境条件、機能の設定などにより変動します。

※ 外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

用語集

DTIM	Delivery Traffic Indication Message の略。 パワーセーブモードの無線クライアントに対して、パケットが送信待ちであることを伝えるメッセージ。例えば“2”と設定すると、DTIM が含まれたビーコンと含まれていないビーコンが交互にアクセスポイントから送信される。
LAN	Local Area Network の略。 1つの建物内などに接続された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なコンピュータネットワーク。
クライアント	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス(ファイル/データベース/メール/プリンタなど)を受けるコンピュータ。
サーバ	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス(ファイル/データベース/メール/プリンタなど)を提供するコンピュータ。 インターネット上では、WEB サーバがホームページを提供する。
パワーセーブモード	無線クライアントの動作モードには，パワーセーブモードとアクティブモードの 2 種類がある。 パワーセーブモードは間欠的に仮眠状態となり電力を節約することができるモード。 アクティブモードは，送受信回路に常に電源が供給されているモード。
ビーコン	無線 LAN クライアント機器の接続を容易にするために、アクセスポイントから定期的に流れるパケット。
ファームウェア	本商品を動作させるためのソフトウェア。

索引

注　意
本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。
本商品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。
NOTICE
This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：　【NTT東日本】http://www.east-plus.com/
【NTT西日本】http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本2776-3(2006.07)
WI-100HCﾄﾘｾﾂ